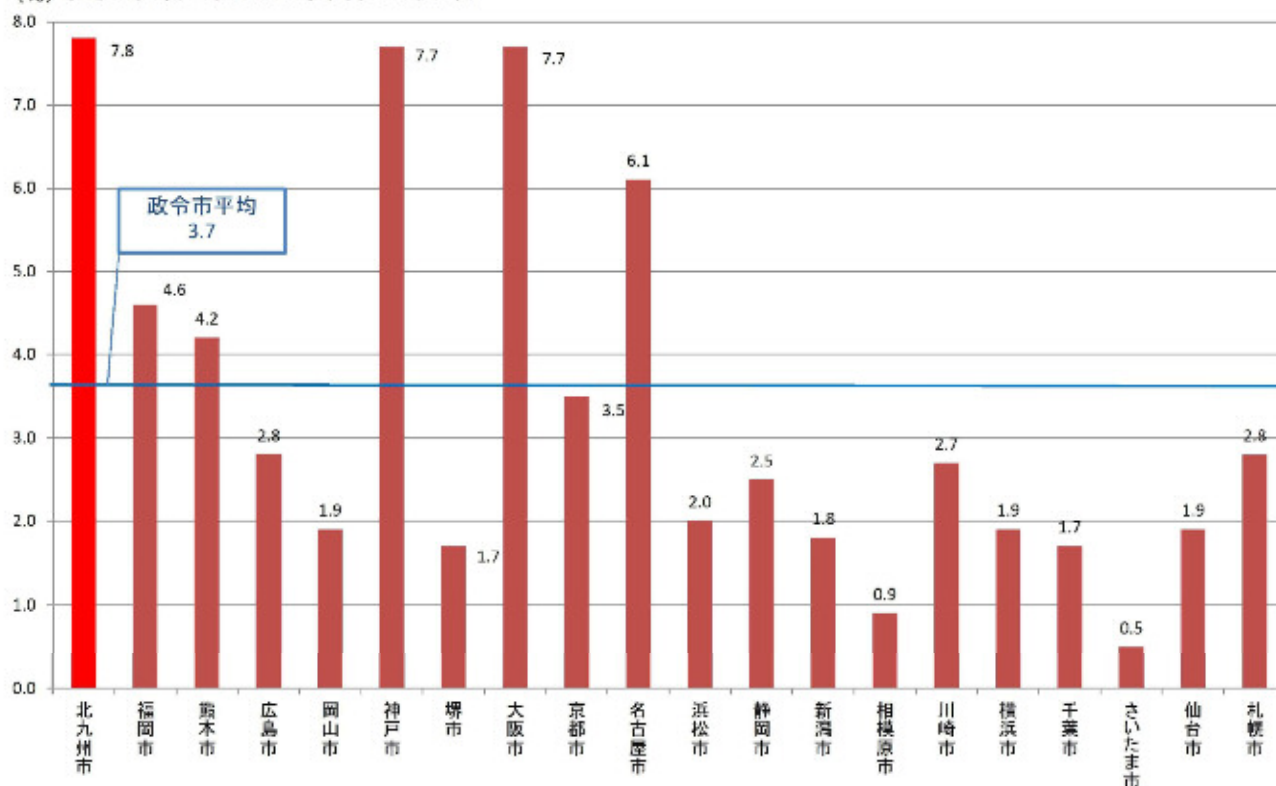


資料編

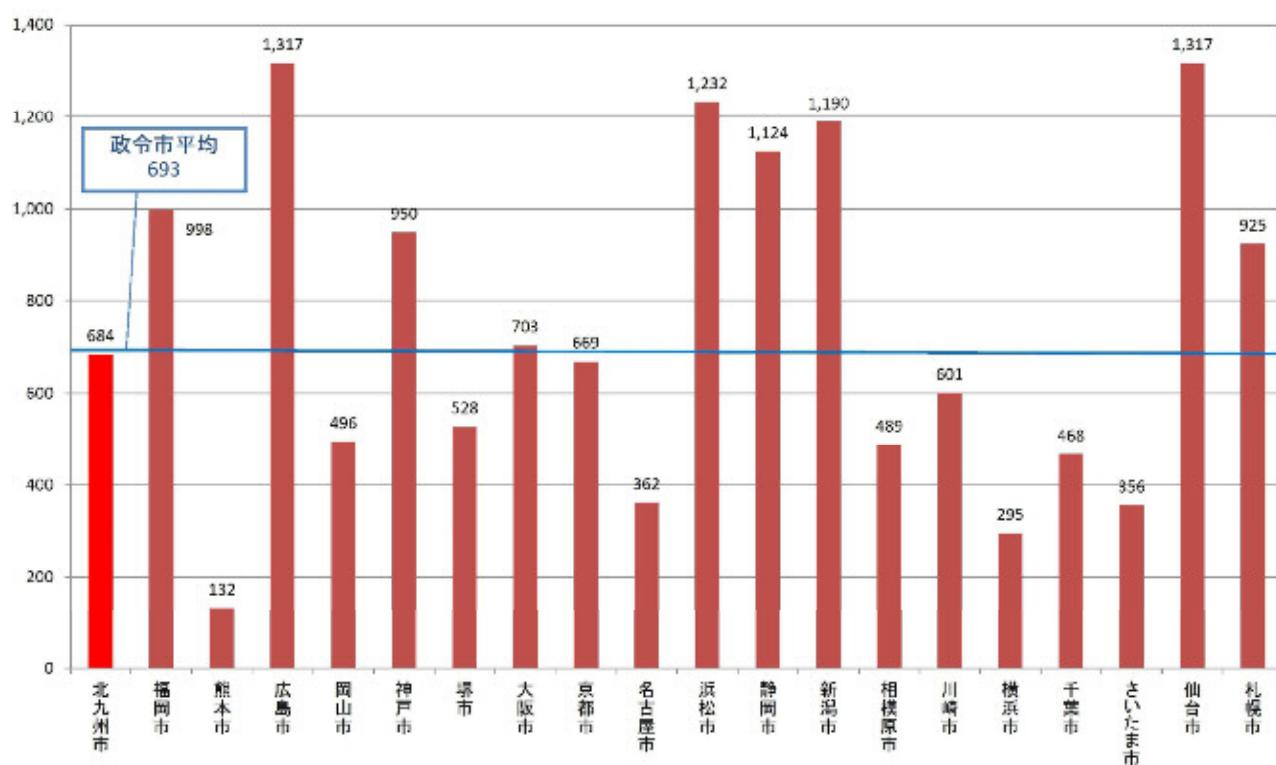
○施設量の政令市比較

※総務省による「平成24年度地方財政状況調査資料」、「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」に基づき分析

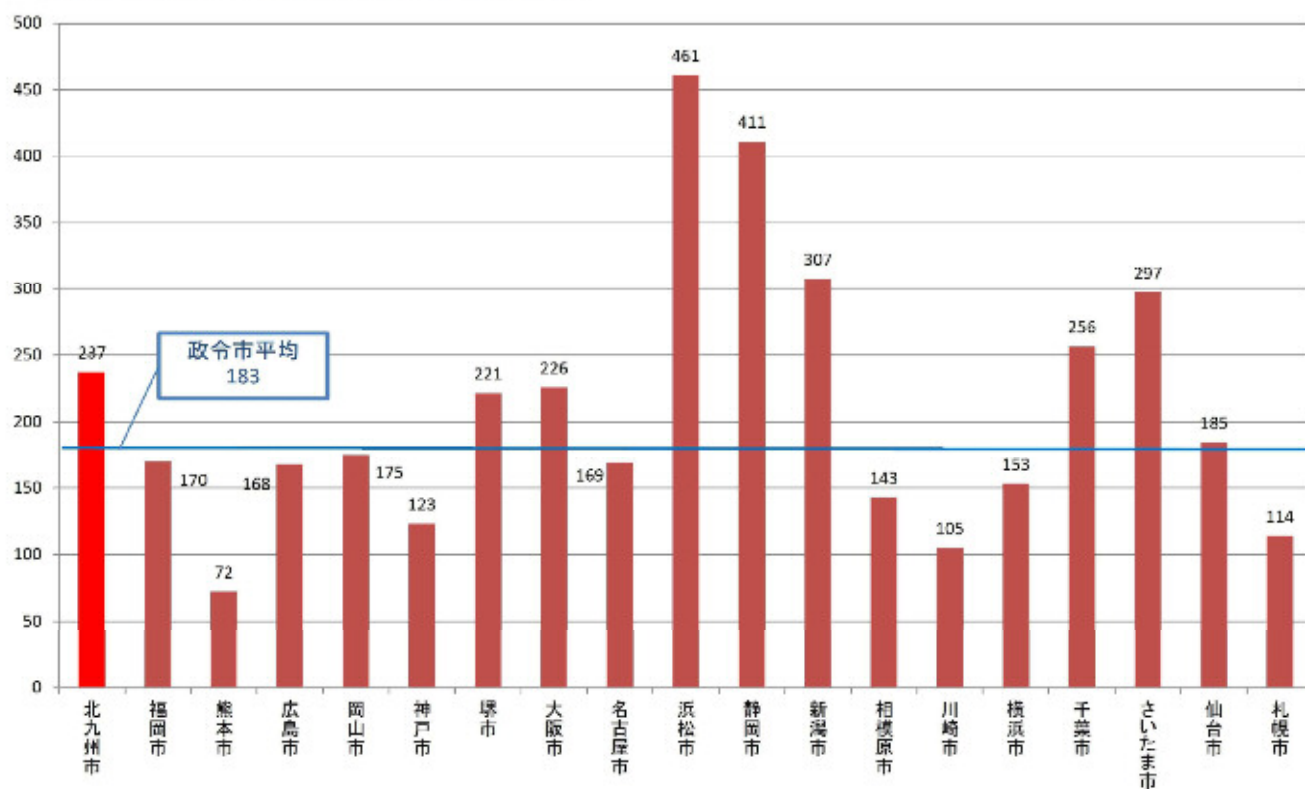
(%) 総世帯数に占める市営住宅戸数



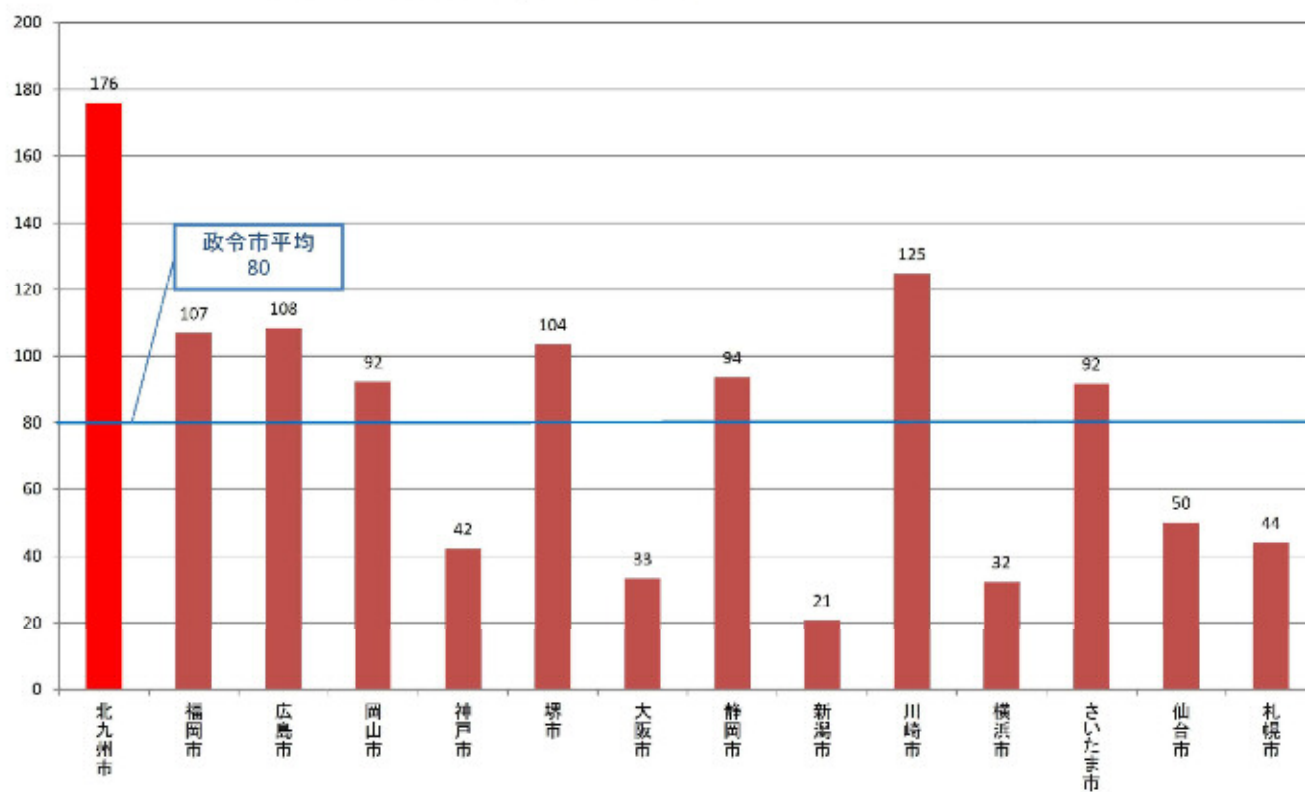
人口1万人あたり市民ホール延床面積(㎡/1万人)



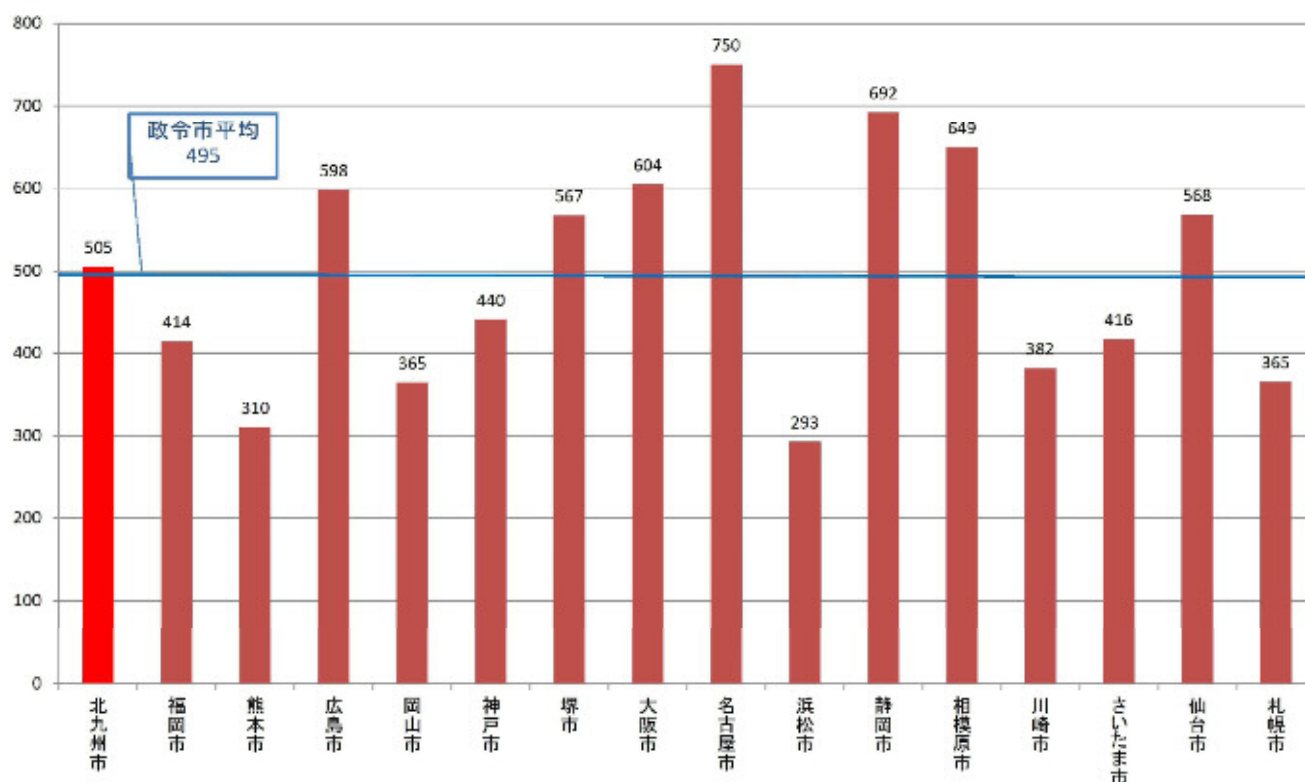
人口1万人あたり図書館延床面積(㎡/1万人)



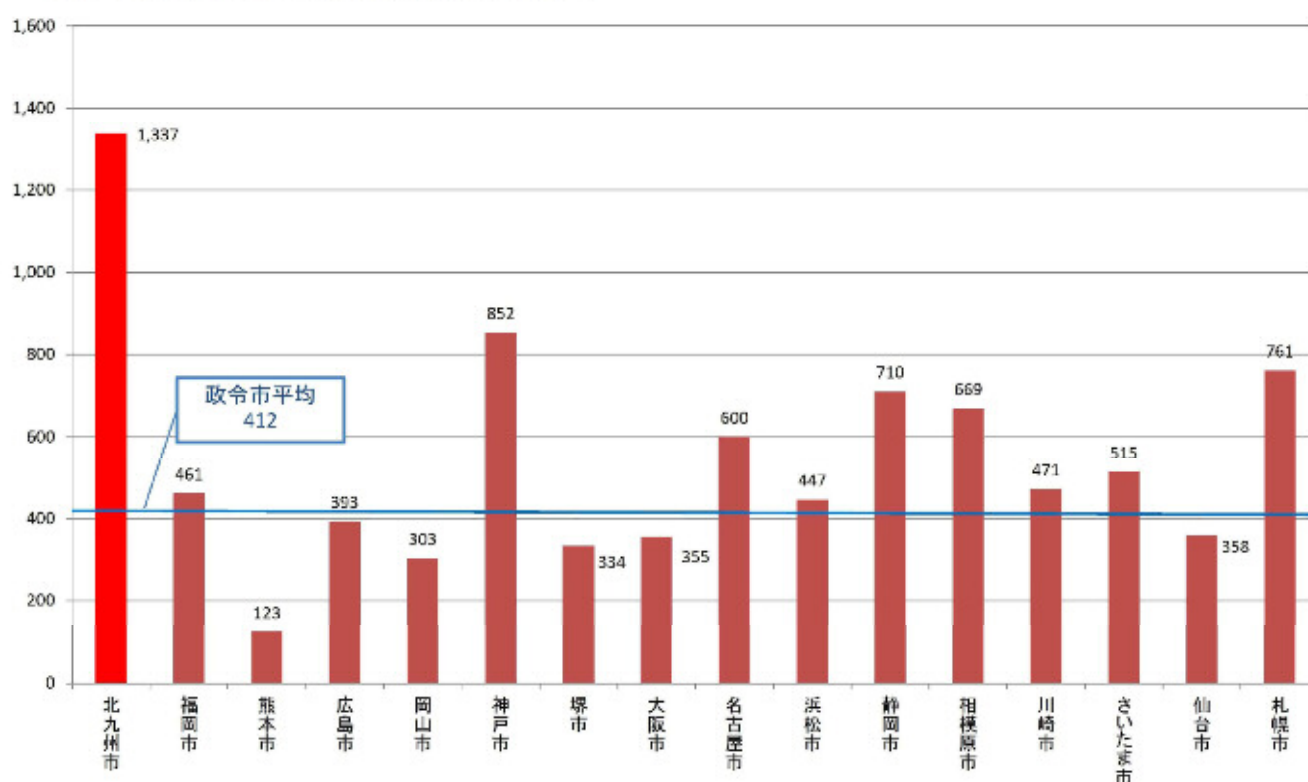
人口1万人あたり青少年施設(宿泊型)延床面積(㎡/1万人)



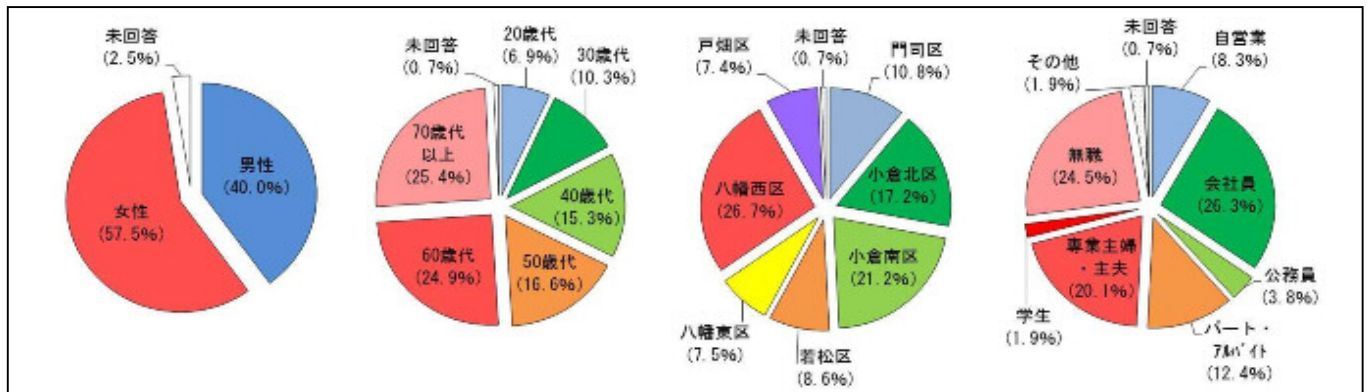
人口1万人あたり体育館延床面積(㎡/1万人)



人口1万人あたり陸上競技場面積(㎡/1万人)



○市民アンケート結果〔抜粋〕（実施期間：平成 26 年 10 月 14 日～11 月 4 日）
（回答者の属性）



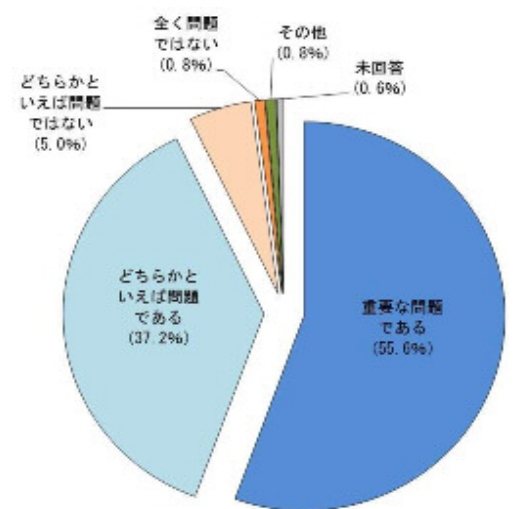
・本市の公共施設の現状と課題について

本市の公共施設は、高度経済成長期に集中して整備されており、近い将来に一斉に老朽化を迎えることが予想されます。一方で、少子高齢化の進行などにより自治体の財政状況がますます厳しくなることが予想される中、公共施設の老朽化対策が全国の自治体共通の課題となっています。

こうした本市の公共施設を取り巻く現状と課題について、どう思っておたずねしました。

「重要な問題である」という回答は約 56%、「どちらかといえば問題である」という回答は約 37%で、これらを合わせると、公共施設の現状と課題について問題に感じているという回答は約 93%となっています。

こうした回答結果は、「性別」「年齢」「居住区」「職業」ごとにみても同様の傾向となっています。



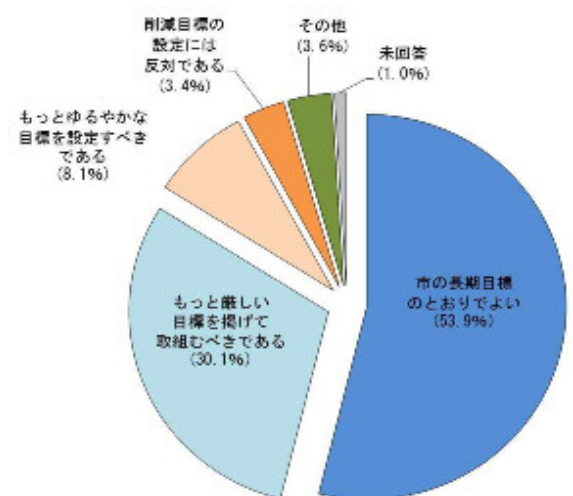
・公共施設に関する本市の方針について

本市では、平成 26 年 2 月に「北九州市行財政改革大綱」を策定し、公共施設の保有量を「少なくとも今後 40 年間で 20%削減」とするという長期目標を定め、市民の皆さんのご理解をいただきながら、取組みを進めていくことにしています。

この市が掲げている長期目標について、どう思っておたずねしました。

「市の長期目標のとおりでよい」という回答は約 54%、また、「もっと厳しい目標を掲げて取り組むべきである」という回答は約 30%となっています。

これらを合わせると、40 年間で 20%以上の保有量削減をすべきという回答が約 84%となっています。こうした回答結果は、「性別」「年齢」「居住区」「職業」ごとにみても同様の傾向となっています。



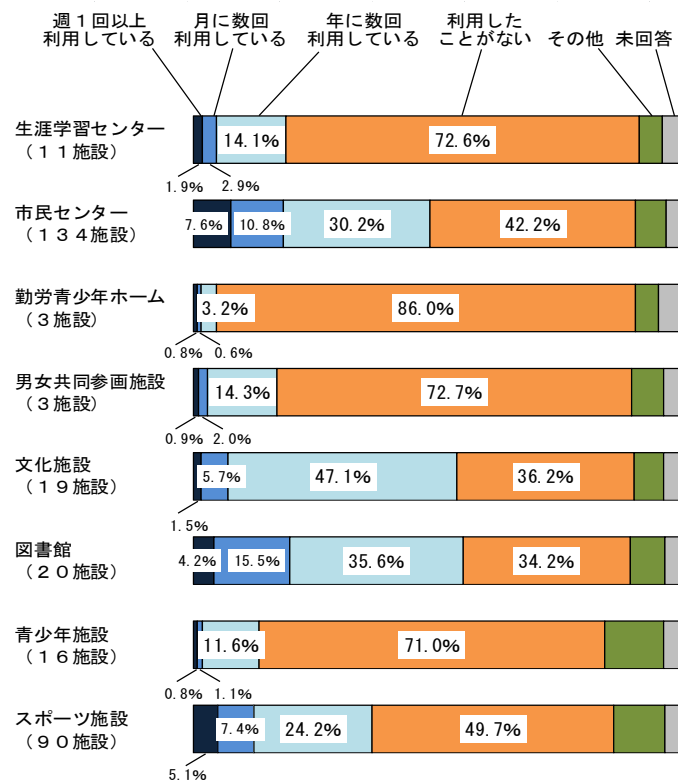
・公共施設の利用状況について

本市が保有する多くの公共施設のうち、行財政改革大綱に記載された一部の公共施設について、どれくらい利用しているかおたずねしました。

右図のとおり、施設によってさまざまな結果となっています。

※生涯学習センター（１１施設）には、婦人会館及び旧八幡西生涯学習センターを含む

※図書館（２０施設）には、旧戸畑図書館及び旧大池分館を含む

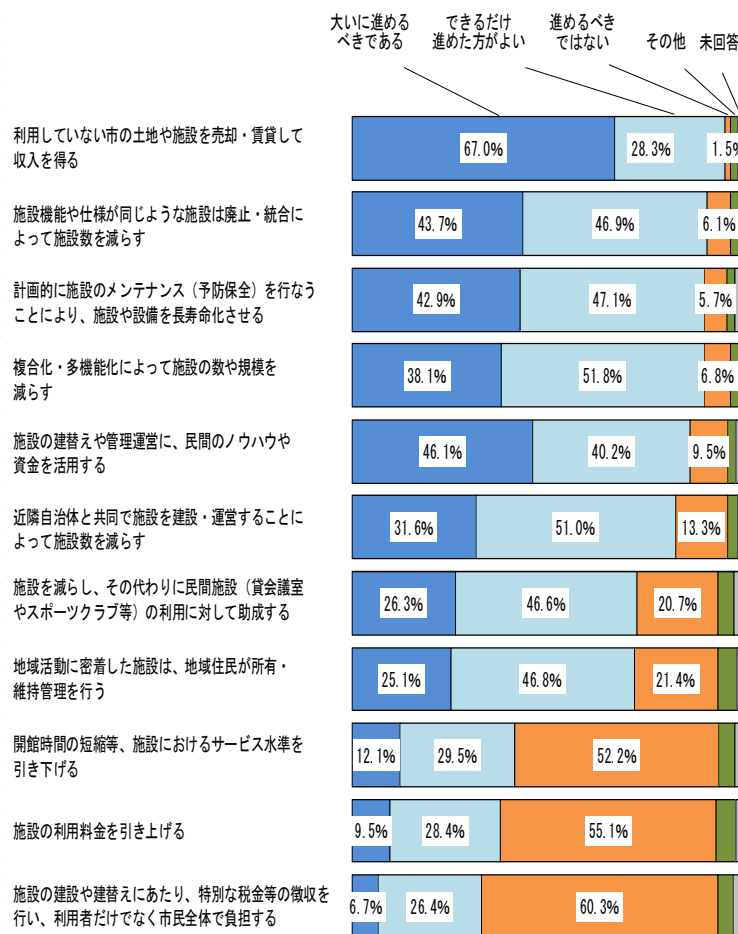


・今後の市の対策について

公共施設は、設置や改修にかかる費用のほか、運営・維持管理など色々な費用がかかるため、他の自治体では、１つの土地・建物に複数の施設を集約させる「複合化」や、１つの施設を複数の用途に使い分ける「多機能化」をはじめとして、さまざまな費用削減の取組みが行われています。

こうした取組みについて、どう思うかおたずねしました。

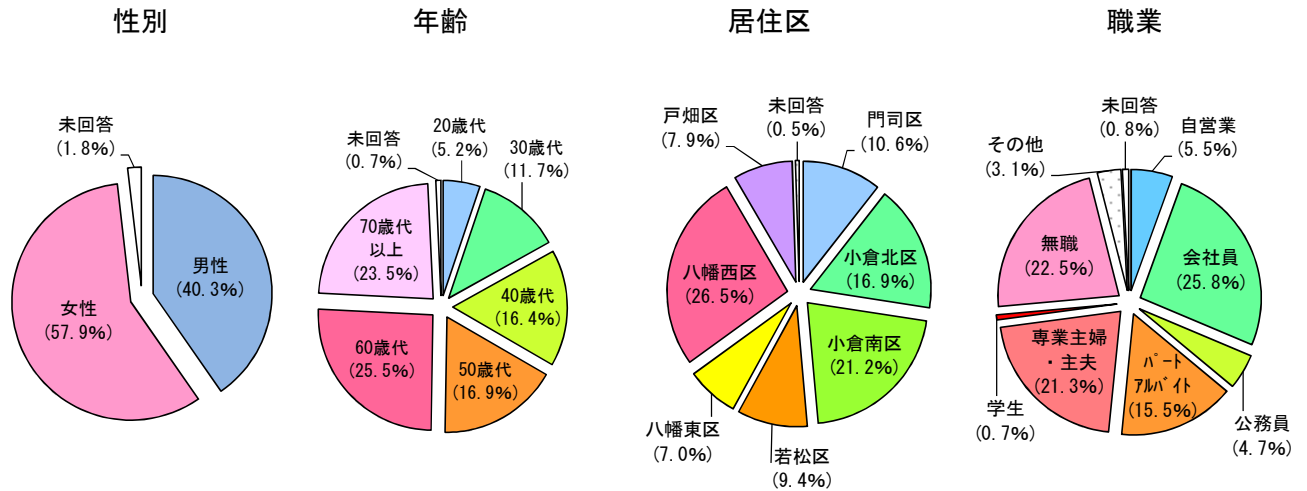
「大いに進めるべきである」「できるだけ進めた方がよい」という回答を合わせた割合が高い順番に並べると、右図のとおりとなりました。



○方向性に関するアンケート結果〔抜粋〕（実施期間：平成 27 年 8 月 21 日～9 月 10 日）

1 回答者の属性

アンケートに回答していただいた 1, 210 人の属性は以下のとおりです。

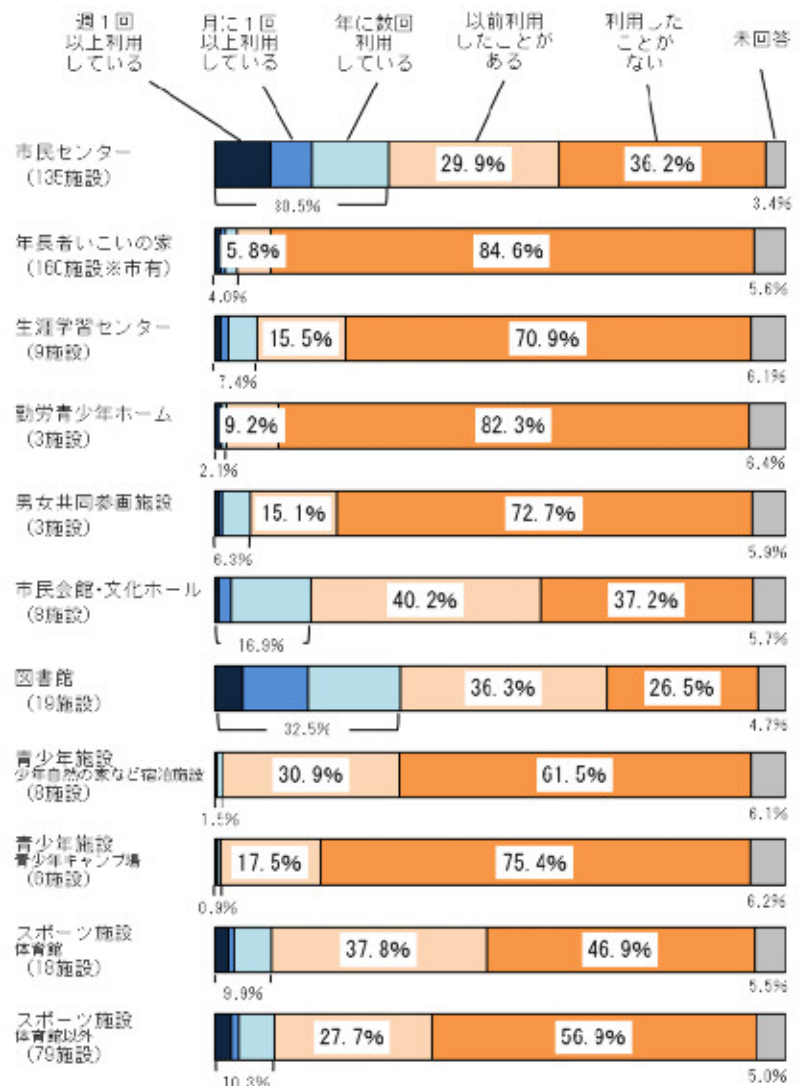


2 公共施設の利用状況

本市が保有する多くの公共施設のうち、主な市民利用施設について、どれくらい利用しているかおたずねしました。

■回答結果

現在、施設を定期的にご利用している方（「週 1 回以上」と「月 1 回以上」と「年数回」の利用者の合計）は、市民センター（30.5%）、と図書館（32.5%）以外は非常に少ない状況です。



3 計画策定にあたっての基本方針

「方向性」において、計画策定にあたっての基本方針として、「将来における財政負担を軽減する取組み」を基本コンセプトに、8つの考え方を示しています。

(1) 施設の集約と利用の効率化

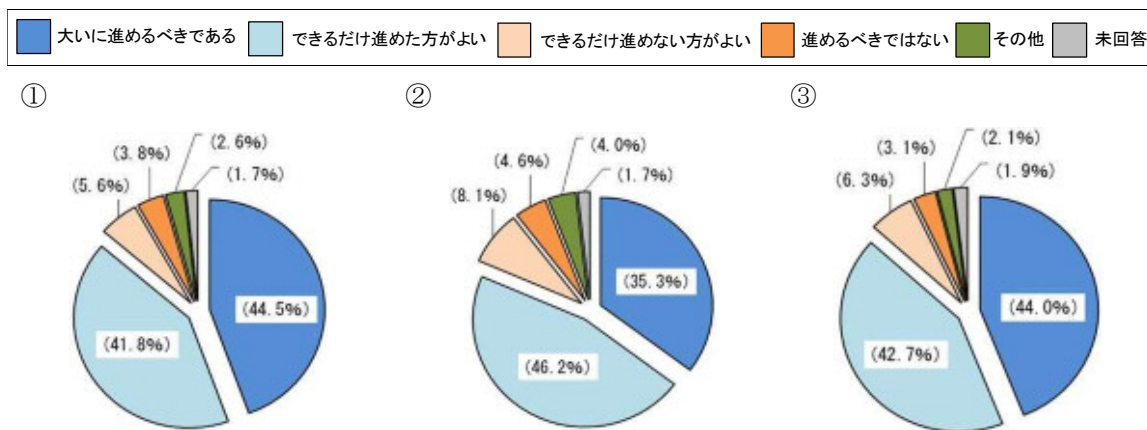
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 設置当初の使命・役割が薄れた施設などは廃止する。
- ② 必要な施設は、利便性の高い場所に集約する。
- ③ 施設を減らしても、残った施設を効率的に運営して稼働率を上げることで、サービス水準極力低下させない。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が86.3%、②が81.5%、③が86.7%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(2) 民間施設・ノウハウの活用

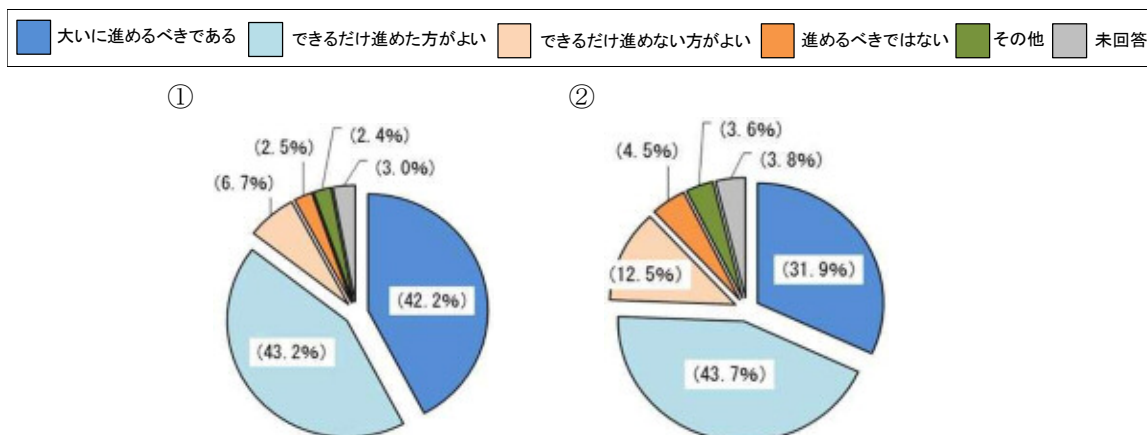
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 民間の施設やノウハウを活用したサービス提供を検討する。
- ② 民間の資金・ノウハウを活用した施設整備、管理・運営の民営化を進める。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が85.4%、②が75.6%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(3) 市民センターを中心とした地域コミュニティの充実

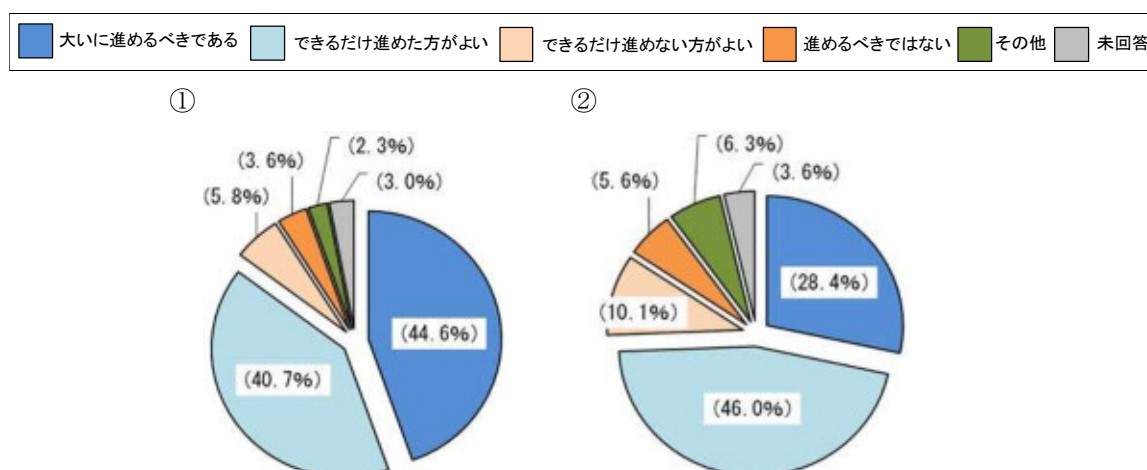
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 市民センターは存続させ、機能を強化する。
- ② 年長者いきいの家は、地域での所有・運営を基本に、地域の自主性に委ねる方向で検討する。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は①が85.3%、②が74.4%となっています。

属性ごとの回答結果は、①については、「若松区」で賛成が特に多く、「20歳代」で賛成が特に少なくなっています。②については、ほぼ同様の傾向となっています。



(4) 特定目的施設や利用形態の見直し

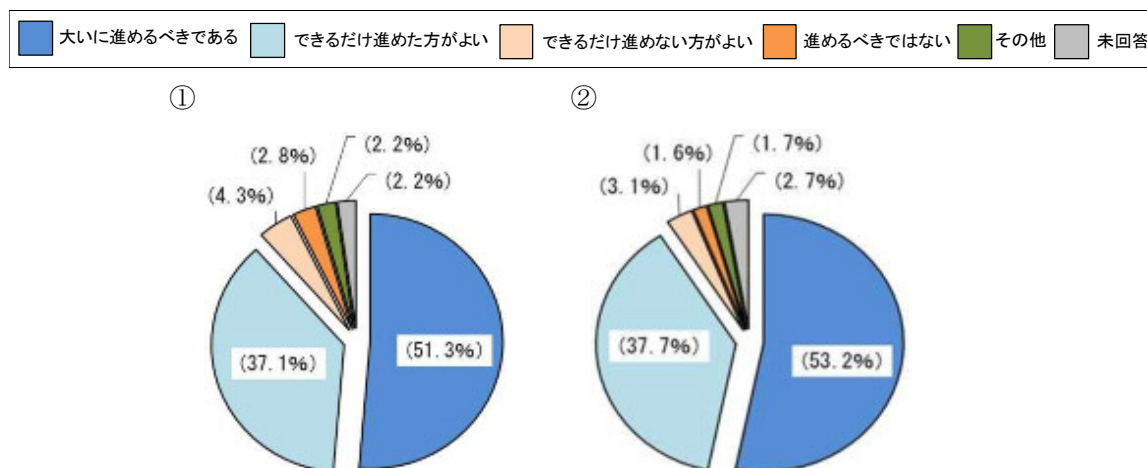
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 特定目的をなくし、誰でも利用しやすい施設にする。
- ② 休館日や利用形態などを見直し、利用効率を向上させる。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が88.4%、②が90.9%となっています。

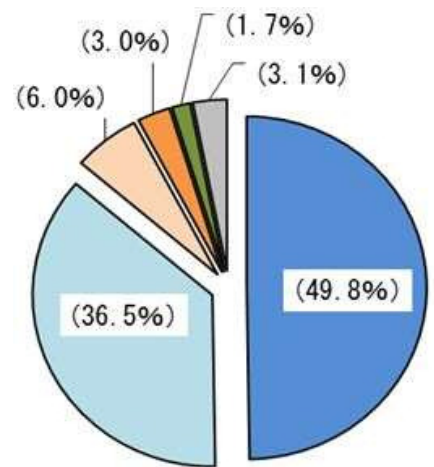
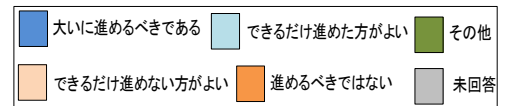
属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(5) 施設の長寿命化

以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○施設の長寿命化により、ライフサイクルコスト（建物の設計から解体に至るまでにかかる全ての費用）を縮減する。



■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、86.3%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。

(6) 利用料金の見直し

以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

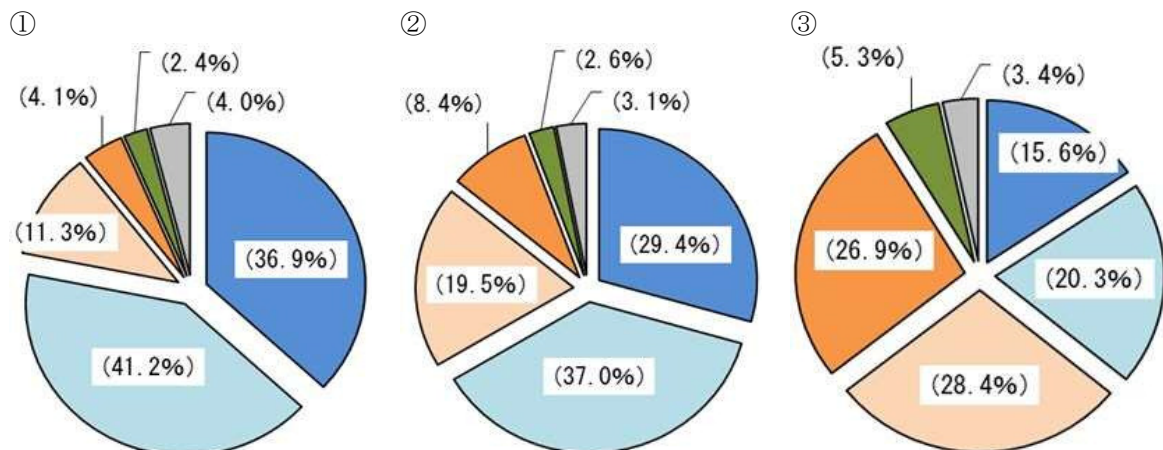
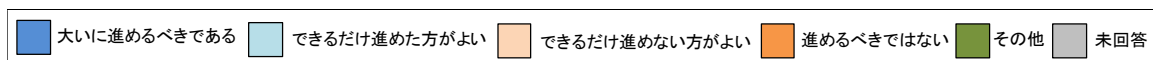
- ① 施設の維持管理費を税金と利用者で負担している現状を踏まえ、受益と負担のあり方から利用料金や減免制度を見直す。
- ② 施設・設備を専有的に利用する場合は、全ての利用者から料金を徴収することを検討する。
- ③ 公共施設に併設している駐車場については有料化を検討する。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が78.1%、②が66.4%、③が35.9%となっています。

属性ごとの回答結果は、①については、「30歳代」で賛成が特に多くなっています。

②については、「自営業」で賛成が特に多く、「専業主婦・主夫」で賛成が特に少なくなっています。③については、ほぼ同様の傾向となっています。



(7) まちづくりの視点からの資産の有効活用

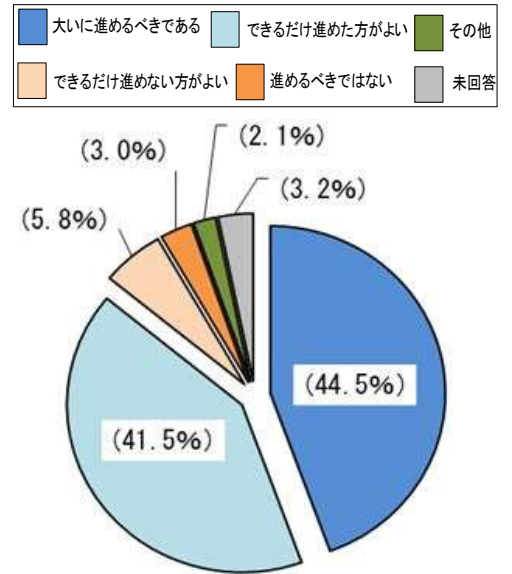
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○余剰資産は、民間売却等を基本としつつ、積極的に活用する。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、86.0%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(8) 外郭団体への譲渡を検討

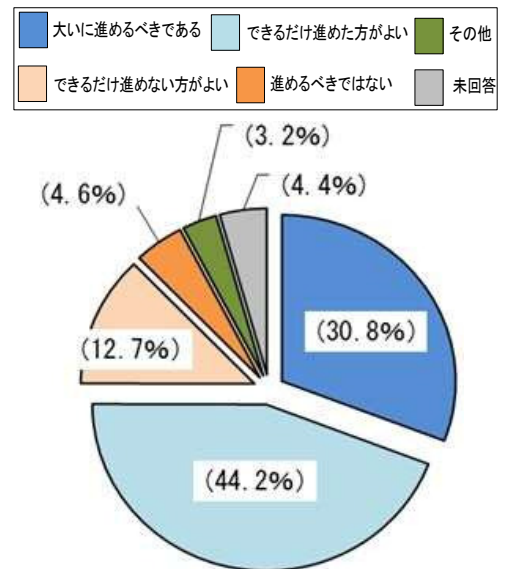
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○外郭団体（市が人的・財政的に支援している団体）が運営し、将来的にも収益性のある施設は、当団体への譲渡の可能性を検討する。（修繕等の維持管理も含めて独立採算制で行う。）

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、75.0%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



4 施設分野別実行計画の方向性

「施設分野別実行計画」は、40年後に市が保有する施設量（延床面積）を、少なくとも20%削減するために、施設分野ごとに策定する計画です。

(1) 市営住宅

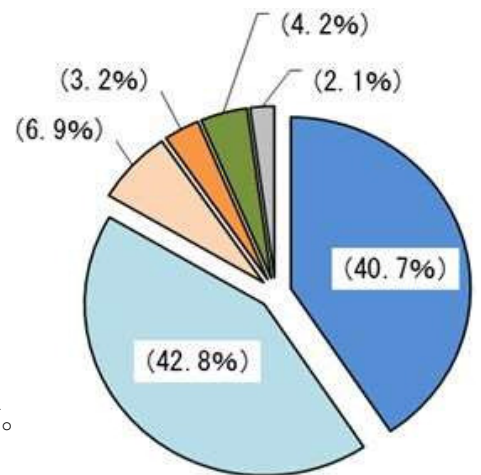
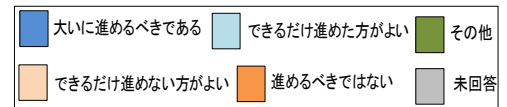
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○市営住宅は、できるだけ長く活用することにより、平成50年頃（約25年間）まで戸数は大きく減少しない。その後、耐用年数を超えた老朽住宅を削減することになるが、世帯数の状況等を踏まえながら、民間の空き住宅を活用することなどにより、必要なサービス水準は維持する。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、83.5%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(2) 学校施設

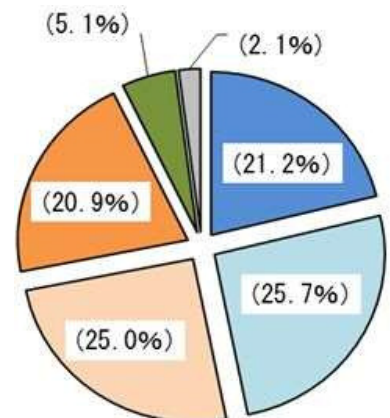
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○現在、小中学校には、1校ごとにプールが設置されているが、民間プールを活用することや、1校のプールを複数校で共用することなどで、費用を節減する。この場合、児童・生徒の移動手段・費用の確保を前提とする。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、46.9%となっています。

属性ごとの回答結果は、「60歳代」で賛成が特に多く、「30歳代」「40歳代」「八幡東区」「戸畑区」で賛成が特に少なくなっています。



(3)-1 市民センター及びその他の地域施設

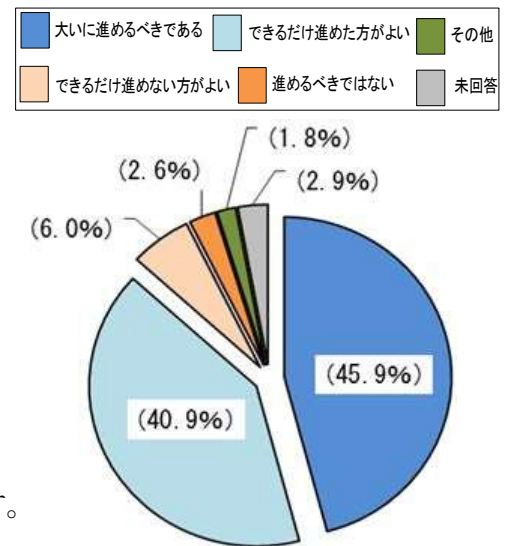
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○市民センターは、小学校区単位を基本に地域住民の活動等の拠点施設として設置・利用されていることから、施設の建替えにあたっては、多世代が交流できるよう、放課後児童クラブとともに、可能な限り小学校などとの複合化を図る。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、86.8%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(3)-2 生涯学習センター・勤労青少年ホーム・男女共同参画施設

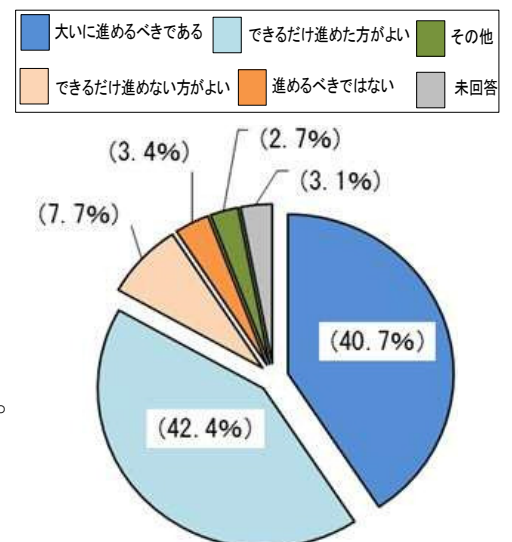
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○施設の更新にあたっては、類似施設の配置状況なども勘案したうえで、交通利便性の高い地域への集約を図る。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、83.1%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(3)-3 市民会館・文化ホール

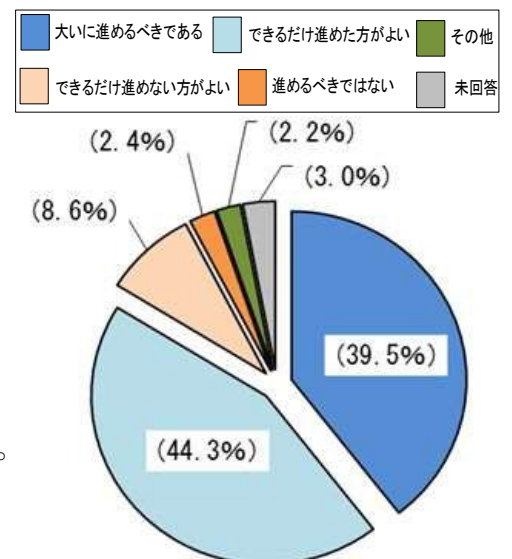
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

○市を代表するような中核施設（ソレイユホール〈旧厚生年金会館〉、芸術劇場〈リバーウォーク内〉など）以外は、適正規模の見直しや、生涯学習センターなどの他施設との複合化を進める。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、83.8%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(3)-4 図書館

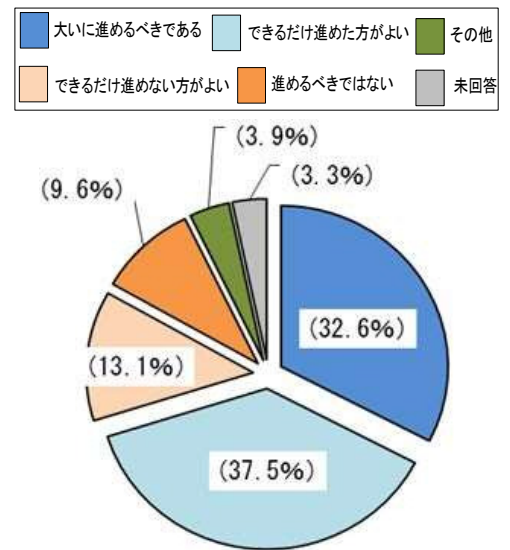
以下の内容について、どう思いかおたずねしました。

○小倉北区の中央図書館と各区の地区図書館（小倉南区は整備中）は7館体制とし、市内11の分館については、地区図書館の整備状況や人口動態、利用状況等の推移をみながら縮減をしていく。縮減にあたっては、図書の貸出・返却方法の拡大など、図書館サービスの充実に努めながら行う。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、70.1%となっています。

属性ごとの回答結果は、「自営業」で賛成が特に多く「公務員」で賛成が特に少なくなっています。



(3)-5 青少年施設

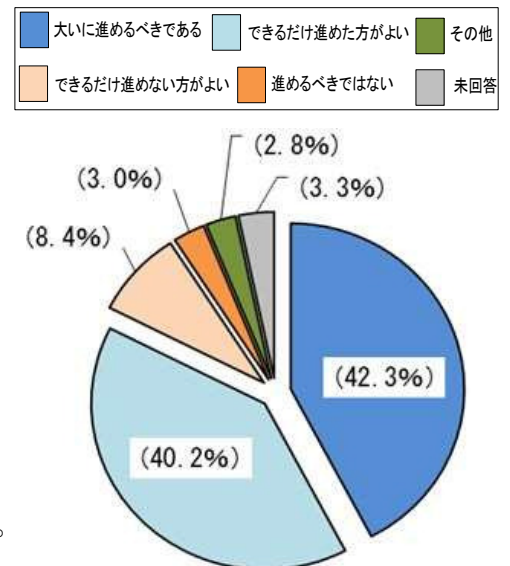
以下の内容について、どう思いかおたずねしました。

○少年自然の家、青少年の家、青少年センター、キャンプセンターなど宿泊施設を含む多様な体験型施設が市内に配置されているが、社会の変化とともに利用形態も変化しており、当初の役割を終えつつあるものがある。こうした状況を踏まえ、宿泊型施設やキャンプ場は、拠点となる施設に集約・強化する。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、82.5%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



(3)-6 スポーツ施設

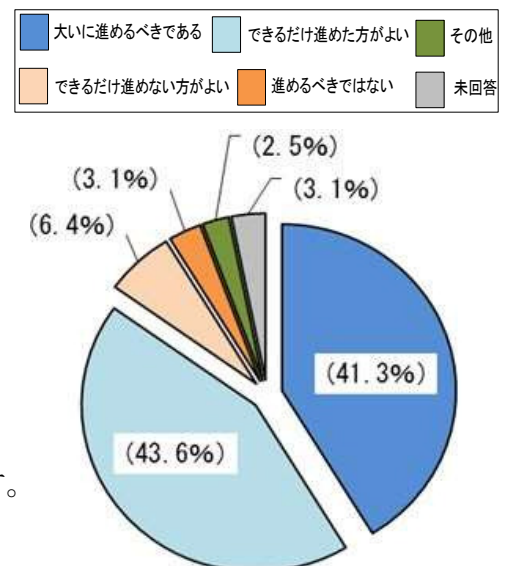
以下の内容について、どう思いかおたずねしました。

○国際・全国大会など大規模大会を誘致可能とする拠点施設は必要な公認・正規規格を確保する。県・市内大会などの一般競技大会施設は、大会開催に必要な施設量を確保する。日頃の練習や健康づくりの場として利用する施設（競技大会に利用しない規模）について、利用の効率化を図るとともに、学校や民間施設の活用を図り、適正規模の見直しを進める。

■回答結果

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は84.9%となっています。

属性ごとの回答結果も、ほぼ同様の傾向となっています。



6 モデルプロジェクトの方向性

「モデルプロジェクト」は、市内の中でも老朽化施設が集中する門司港地域、大里地域において、他地域に先駆けて、施設分野別実行計画の考え方に基づき策定する再配置計画です。

(1) 門司港地域

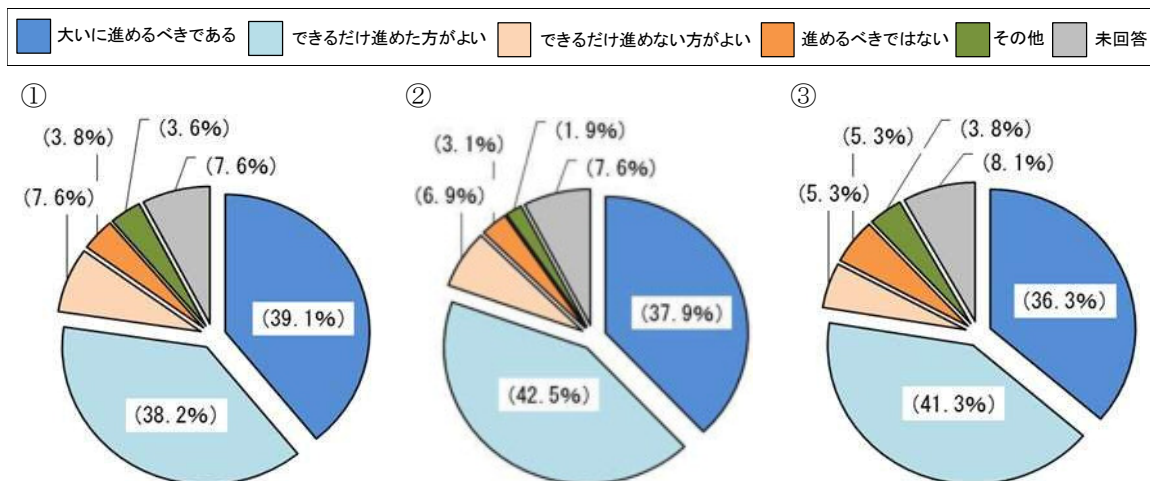
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 中心市街地に点在する公共施設を集約し、利便性の高い駅周辺に再配置する。
- ② 市民利用施設を集約にあたっては、利用実態に合わせて規模を見直し、全体面積を縮減する。
- ③ 国の登録有形文化財である門司区役所庁舎については、建物を維持・保存するための費用を伴うが、区役所機能移転後も別用途で利活用を図る。

■回答結果（門司のことをよくご存知の方のみの任意回答：419名）

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が77.3%、②が80.4%、③が77.6%となっています。

属性ごとの回答結果は、①については、ほぼ同様の傾向となっています。②については、「50歳代」「公務員」で賛成が特に多くなっています。③については、「40歳代」で賛成が特に多く、「60歳代」で賛成が特に少なくなっています。



(2) 大里地域

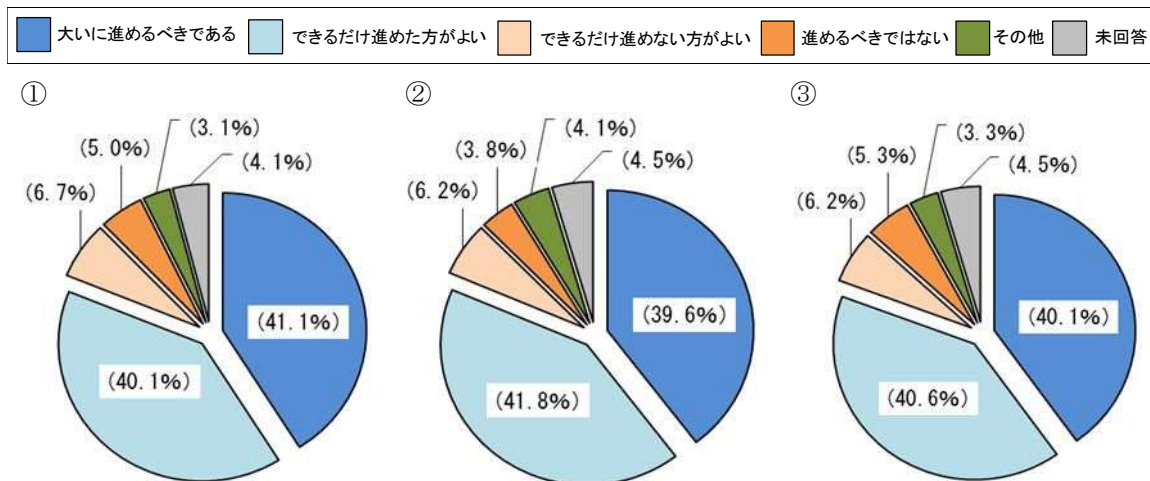
以下の内容について、どう思うかおたずねしました。

- ① 競輪場跡地に、近隣のスポーツ施設や勤労婦人センターなどの公共施設を集約し、再配置する。
- ② 競輪場跡地については、再配置の用途以外は、公園や住宅として活用を図る。
- ③ 出張所は、交通利便性などを考慮し、競輪場跡地への集約は行わず、駅周辺に再配置する。

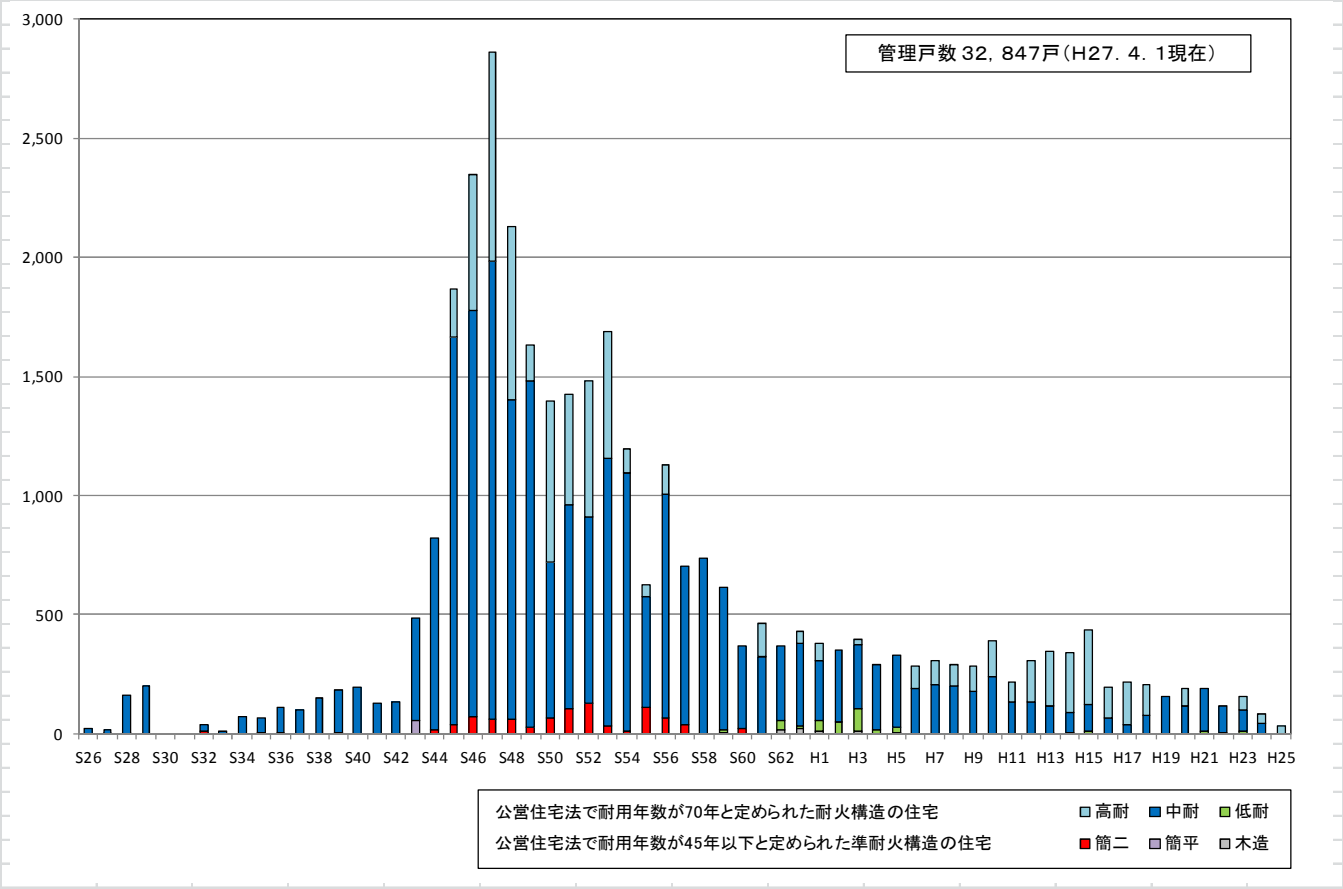
■回答結果（門司のことをよくご存知の方のみの任意回答：419名）

賛成意見（「大いに進めるべきである」と「できるだけ進めた方がよい」の合計）は、①が81.2%、②が81.4%、③が80.7%となっています。

属性ごとの回答結果は、①については、「50歳代」で賛成が特に多く、「無職」で賛成が特に少なくなっています。②については、「60歳代」「無職」で賛成が特に少なくなっています。③については、「公務員」で賛成が特に多くなっています。



〇市営住宅の建設実績と管理戸数



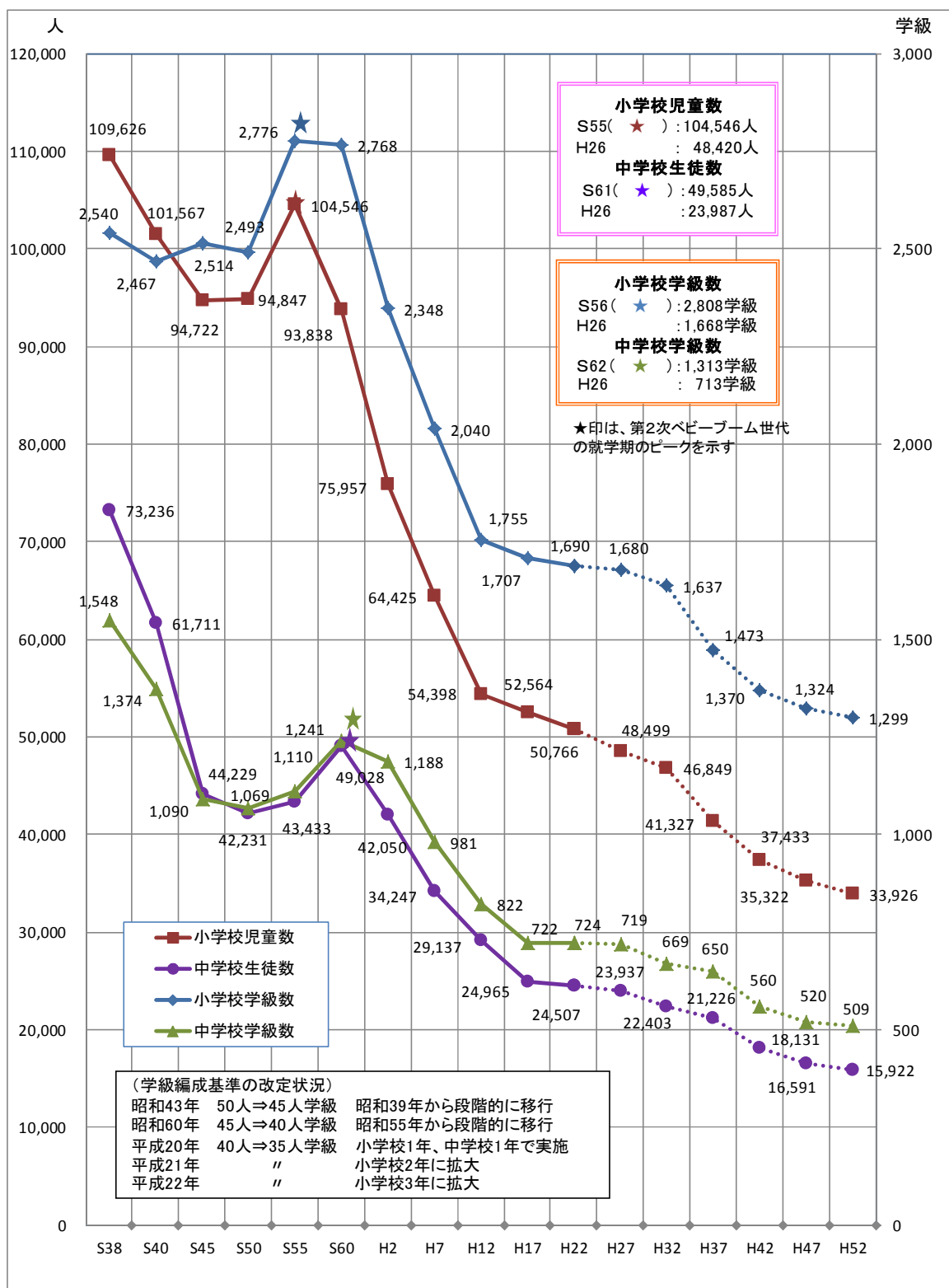
〇北九州市の空き家の状況

	人口 (人)	世帯数 (世帯)	住宅数 (戸)						
			総数	うち 空き家	うち 腐朽・ 破損なし	(内訳)			
						二次的 住宅	賃貸用 の住宅	売却用 の住宅	その他 の住宅
H 2 5	968, 122	425, 630	496, 630	71, 160	50, 150	710	28, 370	2, 810	18, 260
							計 31, 180		
							計 49, 440		

出典：人口は平成25年10月1日時点の推計人口。その他のデータは、平成25年度住宅・土地統計調査

○学校規模（小中学校）の推計〔学校規模適正化白書より抜粋〕

・小・中学校の児童生徒数及び学級数の推移と推計



※学級数には、特別支援学級数を含まない。

※平成27年以降は、国立社会保障人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）」をもとに北九州市教育委員会で作成

○市民活動拠点施設の建物状況・利用状況（生涯学習センター・男女共同参画施設・勤労青少年ホーム）〔公共施設白書（H27.3末）より抜粋〕

（生涯学習センター）

建物状況			利用状況	稼働率(%) ※合計欄は平均																
施設名	建築 年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)	客 席 固 定 型 フロア	平面型 フロア		調 理 室	和室		会議室		子 供 広 場	美術 工芸室		音 楽 室	視 聴 覚 室	図 書 室	体 育 館	ト レ ー ニ ン グ 室	施設 平均
					部 屋 数	稼 働 率		部 屋 数	稼 働 率	部 屋 数	稼 働 率		部 屋 数	稼 働 率						
門司	1980	2,969	71,458		1室	45	9	4室	20	8室	19		1室	25						21
総合センター	1979	3,367	75,301		1室	72		2室	48	3室	69		1室	77	59					64
婦人会館	1979	0	22,839				23	1室	43	2室	62									48
小倉南	1975	4,452	118,929	27				2室	39	3室	57		1室	14	64	45				44
北方分館	1990	240	6,630		1室	50		1室	23	1室	23									32
若松	1985	1,542	41,607				10	2室	47	3室	42		1室	27		27	41			36
八幡東	1993	1,875	50,628		1室	73	10	2室	23	6室	38		1室	72						39
八幡西	2001	3,863	79,384		2室	57		1室	22	6室	46									44
折尾分館	1983	653	19,734							5室	27									27
旧八幡西	1975	4,808	—																	—
戸畑	1986	905	39,420							3室	59		1室	62						60
11 施設 合計	—	24,672	525,930	27	6室	59	13	15室	32	40室	41		6室	46	62	36	41			—
				39																

（男女共同参画施設）

レディスもじ	1987	2,014	102,985				41	1室	52	2室	43	22					100	86	92	60
ムーブ	1995	11,745	264,044	35	2室	48	39	2室	29	5室	49	48	1室	46			100		68	49
レディスやはた	1977	1,563	106,187		1室	18	25	2室	31	3室	46	25						60		36
3 施設 合計	—	15,322	473,216	35	3室	38	35	5室	35	10室	47	32	1室	46			100	73	80	—
				48																

（勤労青少年ホーム）

門司	1975	1,809	23,493				7	1室	6	3室	17		1室	8	10			92		21
若松	1974	1,147	31,228				4	2室	22	2室	55		2室	26	23			96		37
八幡西	1983	1,098	49,374				7	1室	36	2室	60		1室	37	60			79		51
3 施設 合計	—	4,054	104,095				6	4室	22	7室	40		4室	24	31			89		—
				36																

○市民会館、文化ホールの建物状況・利用状況〔公共施設白書（H27.3 末）より抜粋〕

（市民会館、文化ホール）

建物状況			利用状況	稼働率(%) ※合計欄は平均									
施設名	建築 年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)	客席固定型 フロア		平面型 フロア		会議室		美術 工芸室		その他	施設 平均
				部屋 数	稼 働 率	部屋 数	稼 働 率	部屋 数	稼 働 率	部屋 数	稼 働 率		
北九州芸術劇場	2003	17,740	249,451	2室	73	1室	79						75
響ホール	1993	3,589	54,213	1室	56	1室	47	1室	55				53
北九州ソレイユホール	1982	9,612	174,868	1室	37	1室	10						24
門司市民会館	1957	3,743	30,432	1室	39	1室	13			2室	36		31
若松市民会館	1985	5,366	71,191	1室	44	5室	24			1室	28		27
八幡市民会館	1958	6,173	85,019	1室	46			1室	8	5室	72		57
黒崎文化ホール	2012	8,756	154,270	1室	56	7室	52	4室	66			15	54
戸畑市民会館	2002	8,418	133,479	2室	76	3室	49						60
8 施設 合計	—	63,397	952,923	10室	58	19室	41	6室	54	8室	55	15	—
				48									

○図書館の建物状況・利用状況〔公共施設白書（H27.3 末）より抜粋〕

（図書館）

建物状況			利用状況					
施設名	建築 年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)	蔵書数 (冊)	来館者数 (人)	登録者数 (人)	貸出者数 (人)	貸出冊数 (冊)
門司	1963	979.03	112,852	170,624	112,852	11,479	45,389	168,456
新門司分館	2006	508.00	78,103	39,930	78,103	4,326	25,474	105,371
大里分館	2011	585.00	96,716	49,854	96,716	13,096	50,623	196,606
国際友好記念	1994	811.81	45,591	23,097	45,591	1,028	4,452	12,801
中央図書館	1974	4,501.57	353,425	473,426	353,425	60,597	126,591	424,293
勝山分館	1974	268.00	145,538	42,725	145,538	21,069	33,641	163,420
視聴覚センター	1974	1,633.00	15,038	20,606	15,038	2,210	9,051	9,611
企救分館	1975	508.00	208,425	48,101	208,425	19,636	53,497	265,224
曾根分館	1998	519.00	107,850	51,455	107,850	17,661	47,465	210,572
若松	1999	2,015.00	241,586	190,092	241,586	21,854	70,428	256,251
島郷分館	2009	490.00	76,415	44,004	76,415	26,742	33,114	144,210
八幡	1955	1,535.52	155,162	196,971	155,162	33,179	51,601	182,946
八幡東分館	1980	330	46,950	34,943	46,950	4,835	18,141	62,183
八幡西	2012	3,762	501,251	180,390	501,251	26,811	227,317	813,419
折尾分館	1983	400	95,371	42,605	95,371	8,533	19,000	66,398
大池分館	1975	439	—	—	—	—	—	—
八幡南分館	1988	298	69,807	31,750	69,807	11,046	29,841	141,591
戸畑	1933	2,890	373,382	159,502	373,382	20,692	144,915	510,097
戸畑分館	1979	185	54,160	34,182	54,160	6,945	26,243	116,417
旧戸畑	1957	2,014	—	—	—	—	—	—
20 施設 合計	—	24,672	2,777,622	1,834,257	2,777,622	311,739	1,016,783	3,849,866

○体育館、柔剣道場、弓道場の建物状況・利用状況〔公共施設白書（H27.3 末）より抜粋〕

（体育館）

分類	建物状況			利用状況
	施設名	建築年度	延床面積（㎡）	利用者数合計（人）
体育館	門司	1979	2,536	64,345
体育館	新門司	2006	1,328	42,651
体育館	門司青少年	1963	550	7,886
体育館	小倉北	1989	2,847	64,346
体育館	三萩野	1977	1,096	23,938
体育館	小倉南	1978	2,110	54,027
体育館	城野	1981	888	28,777
体育館	曾根	1998	1,969	51,073
体育館	若松	1994	4,380	81,424
体育館	総合	1973	18,781	247,718
体育館	八幡東	1981	1,958	44,053
体育館	的場池	1980	3,837	97,151
体育館	城山	1977	484	8,030
体育館	黒崎	1976	707	25,437
体育館	香月スポーツ	1978	1,343	31,923
体育館	折尾スポーツ	1989	3,869	101,039
体育館	戸畑	1979	1,686	24,665
体育館	西戸畑	1978	856	22,539
18 施設 合計		—	51,224	1,021,022

（柔剣道場、弓道場）

分類	建物状況			利用状況
	施設名	建築年度	延床面積（㎡）	利用者数合計（人）
柔剣道場	大里	1976	1,217	7,476
柔剣道場	小倉北	1977	931	16,810
柔剣道場	小倉南	1992	1,357	19,127
柔剣道場	若松	2005	2,252	40,393
柔剣道場	八幡東	1980	914	5,647
柔剣道場	八幡西	1982	913	20,357
柔剣道場	香月スポーツ	1978	0	14,691
柔剣道場	戸畑	1975	865	13,145
弓道場	門司	1966	253	3,625
弓道場	勝山	1980	357	11,540
弓道場	桃園	1962	611	6,875
弓道場	的場池	1984	370	10,182
弓道場	夜宮	1976	695	26,753
13 施設 合計		—	10,734	196,621

○野球場、庭球場の建物状況・利用状況〔公共施設白書（H27.3 末）より抜粋〕

（野球場）

分類	建物状況			利用状況
	施設名	建築年度	延床面積（㎡）	利用者数合計（人）
野球場	門司	1957	60	25,144
野球場	北九州市民	1957	2,109	132,013
野球場	三萩野	1957	20	17,701
野球場	三萩野少年	—	—	21,048
野球場	若松	2011	279	17,581
野球場	大谷	1926	224	30,826
野球場	高炉台	—	—	11,469
野球場	桃園	1978	4,785	42,609
野球場	的場池	1982	1,328	33,875
野球場	城山	—	—	13,115
野球場	本城	—	—	24,071
野球場	浅生	1957	50	13,197
野球場	老松	—	—	—
野球場	萩ヶ丘	—	—	—
野球場	大池	—	—	—
野球場	岡田	—	—	—
16 施設 合計		—	8,856	382,649

（庭球場）

分類	建物状況			利用状況
	施設名	建築年度	延床面積（㎡）	利用者数合計（人）
庭球場	門司	1955	193	21,362
庭球場	新門司	—	—	12,542
庭球場	田野浦	1976	28	7,510
庭球場	三萩野	1971	399	75,773
庭球場	吉田太陽の丘	2006	90	14,782
庭球場	紫川河畔	—	—	11,474
庭球場	文化記念	1985	125	27,421
庭球場	小倉南	—	—	7,061
庭球場	若松	1971	261	11,935
庭球場	桃園	1958	232	63,996
庭球場	香月中央	1985	32	23,507
庭球場	城山	1981	48	4,321
庭球場	城山緑地	—	—	1,324
庭球場	戸畑	1973	169	13,040
庭球場	戸畑体育館	—	—	3,802
15 施設 合計		—	1,578	299,850

○陸上競技場、運動場・球技場の建物状況・利用状況〔公共施設白書（H27.3 末）より抜粋〕

（陸上競技場）

分類	建物状況			利用状況
中分類	施設名	建築年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)
陸上競技場	門司	—	—	16,679
陸上競技場	青嵐	不明	260	22,187
陸上競技場	本城	1988	4,909	162,411
陸上競技場	鞘ヶ谷	2002	1,409	170,510
4 施設 合計		—	6,578	371,787

（運動場・球技場）

分類	建物状況			利用状況
中分類	施設名	建築年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)
運動場	新門司	—	—	18,237
運動場	文化記念	—	—	24,446
運動場	ひびきコスモス	—	—	98,320
運動場	響南	1985	350	14,439
運動場	桃園	1951	1,398	43,769
運動場	香月中央	—	—	123,147
運動場	本城	—	—	31,219
球技場	新門司	1999	434	22,114
球技場	若松	2000	60	13,981
9 施設 合計		—	2,242	389,672

（屋内・屋外プール）

分類	建物状況			利用状況
中分類	施設名	建築年度	延床面積 (㎡)	利用者数 合計 (人)
屋内プール	新門司温水	1978	1,211	45,760
屋内プール	若松体育館	1994	0	53,969
屋内プール	桃園市民	1962	2,651	83,727
屋内プール	折尾スポーツ	1979	0	31,881
屋外プール	松ヶ江	1981	130	7,000
屋外プール	大里	1966	173	11,969
屋外プール	和布刈塩水	1963	461	11,539
屋外プール	朽網	1974	146	5,555
屋外プール	紫川河畔	—	—	8,549
屋外プール	文化記念	1987	2,420	72,467
屋外プール	志井ファミリー	1986	1,524	88,668
屋外プール	小石	1973	149	6,655
屋外プール	藤ノ元	1977	139	4,285
屋外プール	桃園市民	1962	316	14,741
屋外プール	沖田	1972	130	11,316
屋外プール	上津役	—	—	4,337
屋外プール	折尾	—	—	4,023
屋外プール	大池	1970	225	4,960
屋外プール	木屋瀬	—	—	4,876
屋外プール	岩ヶ鼻	1965	413	18,343
屋外プール	西戸畑児童	1980	107	2,585
屋外プール	仙水児童	—	—	3,385
22 施設 合計		—	10,193	500,590

○市民利用施設 利用料金（抜粋）

施 設	区 分		9時～12時	12時～17時	17時～22時	備 考					
生涯学習センター	大会議室、講堂、視聴覚室		700円	1,100円	1,800円	・市内の社会教育団体等がその目的のために使用する場合は、使用する部屋に応じて使用料が5割から10割減免される。					
	会議室、研修室、和室、調理室、絵画室		350円	600円	900円						
	多目的室、会議室、和室、音楽室		550円	700円	1,100円						
男女共同参画センター	区 分		9時30分～12時	13時～17時	18時～21時30分	・市が主催・共催の場合や認定団体が使用する場合に、使用目的に応じて5割から10割減免される。					
	料理室		1,900円	3,000円	3,100円						
	和室		1,300円	2,000円	2,100円						
	茶室		1,000円	1,600円	1,700円						
	大セミナールーム		4,100円	6,600円	6,900円						
	小セミナールーム		2,800円	4,500円	4,700円						
	企画ルーム1		900円	1,500円	1,600円						
	企画ルーム2		800円	1,200円	1,300円						
	フィットネスルーム	共用1人1回(2時間以内)	300円								
		専用	3,000円	4,800円	5,100円						
	工芸室	共用1人1回(2時間以内)	300円								
専用		1,500円	2,400円	2,500円							
勤労青少年ホーム	料理室(3時間以内)		1,000円			・35歳までは、勤労青少年登録をするとクラブ・サークル活動などでの施設の利用料が無料になる。 ・「年長者施設利用証」、「身体障害者手帳」等の提示で利用料が無料。					
	集会室、研修室 講習室、和室 茶室、音楽室 美術室、絵画室 (3時間以内)	50平方メートル未満の室	600円								
		50平方メートル以上の室	800円								
	体育室 (3時間以内)	専用	3,000円								
		共用	一般	高等学校の生徒	小・中学校の児童及び生徒						
			150円	100円	50円						
総合体育館	体育館	共用 1人1回 (2時間以内)	一般		高等学校の生徒		小・中学校の児童及び生徒		備 考 ・「年長者施設利用証」、「身体障害者手帳」等の提示で共用利用の利用料(1回2時間以内)が無料。 ・市の主催、共催、後援での減免等。		
			260円		130円		80円				
		専用	9時～12時		13時～17時		18時～21時			9時～21時	
			平日	土、日、祝日	平日	土、日、祝日	平日	土、日、祝日		平日	土、日、祝日
		第1競技場 (7マチュアスポーツ)	7,700円	9,200円	10,100円	12,100円	12,800円	15,300円	30,600円	36,600円	
		第1競技場 (フットボール又はスポーツ以外)	48,000円	57,600円	72,000円	86,400円	96,000円	115,200円	216,000円	259,200円	
		第2競技場	3,900円	4,700円	5,100円	6,100円	6,400円	7,600円	15,400円	18,400円	
		第3競技場	530円	660円	910円	1,060円	850円	1,000円	2,800円	3,310円	
		トレーニング室	高等学校の生徒以上の者 1人1回(2時間以内)	300円							

○分野別耐用年数の到来時期

・市営住宅

【耐用年数の到来時期】

平成 28 年 4 月現在

～2025 年度 (第 1 期)	～2035 年度 (第 2 期)	～2045 年度 (第 3 期)	～2055 年度 (第 4 期)	それ以降
【門司区】 鳴竹、北川、奥迫、古城、丸山、永黒、清見東、ジュイル東門司（借上） 【小倉北区】 下富野 【小倉南区】 たぶの木、新道寺、新道寺第二、山崎、葛原東、北横代第一、北横代第二、東蟻田、津田、北横代第三、井手尾、貫、朽網第二、寺ヶ迫第一、寺ヶ迫第二 【若松区】 小田山、赤島、今光 【八幡東区】 白川町、帆柱町三、本町 【八幡西区】 芝原第二、栄町第二、折尾町、塔野、野面、高江、栄町、宮の前、宮の前第二、下畑、西坂下、上笹田、大隈、虹ヶ丘、楠北、宮の前第三、野面第三、ヴィレッジ香月、野面南 【戸畑区】 一枝、西町、小沢見、椎ノ木谷第四、ライフコム中原（借上）	【門司区】 法師庵、後楽、大里東第二、上本町、緑ヶ丘 【小倉北区】 白銀 【小倉南区】 津田第二、津田北、横代南、葛原東第二、貫第二、横代北、志井、上貫、横代東、長野第三 【若松区】 なし 【八幡東区】 小山田、宮田町、春の町 【八幡西区】 八千代町、金剛第一、金剛第二、金剛第三、山浦、萩原、寿命第三、寿命第四、岩崎、吉祥寺 【戸畑区】 境川、境川第二	【門司区】 寺内、大久保、桃山、山田、馬寄、ニタ松、藤松、新原町第一、新原町第二、大里東町、大里、折戸口、柳原、片上、柳原北、大里東第一、清見南、永黒第一、泉ヶ丘 【小倉北区】 富ヶ丘、黒原本町、東篠崎第二、高浜、宮田、明和、皿山、江南、仲通、紫川、今町、ときわ台、黒原南、赤坂東、白銀西、東篠崎、神幸町 【小倉南区】 吉田、若園第四、北方幸町、下徳力、藤見 【若松区】 竜清、大池、用勺、童子丸、二島、寺田、白山、老松、波打、原町東、棚田、竜清西 【八幡東区】 八王寺、日の出南、上本町、勝山、小山田南、山王西、勝山北 【八幡西区】 清納、平尾町、鳴水、本城、若葉、青山、折尾東、穴生、別所、八千代南、折尾東市場、幸ノ神西、本城西 【戸畑区】 夜空、夜宮、福柳木、岩ヶ鼻第一、岩ヶ鼻第二、椎ノ木谷、丸町、初音町、皆好園、東夜宮	【門司区】 黒川台、白野江、田野浦、新門司、東、寺内第二、田野浦第二、新門司第二、新松崎、山田南 【小倉北区】 高坊、赤坂南、松ヶ丘、中井、小熊野、下富野西、新生町、板櫃、曙、日明、篠崎、赤坂東第一、白萩第二、曙第二、板櫃第二、南丘、松崎、高尾、下富野第二、片野西、泉台、神幸町第二、上富野、ことぶき、三郎丸、上到津、片野南、今町第二、南丘北方、神岳、曙第三、菊ヶ丘、板櫃第三、宮田第二、新生町第二、高浜第二、黄金、下富野第三、曙第四、高尾第二、神幸町第三、東篠崎第三 【小倉南区】 若葉、若園第一、若園第二、八幡町、水神町、南方、錦町、蟻田、中城野、下志井、八田ヶ坪、下石田、下南方、伊崎第二、寺内、徳吉第二、早稲田、寺内第二、長行もみじ、下徳力第二、下石田第二、蟻田第二、東蟻田第二、南方第二、城野南、守恒第一、守恒第二、南方第三、中城野第二、貫東、日の出町、あらしやま、長行東 【若松区】 上ノ鴻、西小石、神側、迫田、中畑、深町、東小石第一、高須、東小石第二、東二島、小石本村 【八幡東区】 東台良、槻田、山王、日の出第一、帆柱 【八幡西区】 小鷺田東、西鳴水、茶売、永犬丸東町、永犬丸西町、春日台、大原、清納北、大辻東第一、明治町、大辻東第二、上殿、香月中央 【戸畑区】 西大谷、天籟寺、東大谷第一、東大谷第二、高峰、牧山第一、鞘ヶ谷、一枝北、一枝西、椎ノ木第二、新川、椎ノ木	【門司区】 久保町、清見、長谷、大里東第三、大里東一丁目、ふれあいむら社ノ木、吉志さくら 【小倉北区】 三萩野、片野、赤坂、小文字、睦ヶ丘、足原、足立、篠崎第二、東篠崎第四、下富野第四、黄金第二、井堀第一、井堀第二、南丘南、小文字第二、泉台三丁目東、上到津第二、白萩、泉台三丁目西、鑄物師、ひらまつ、長浜 【小倉南区】 田原、朽網、若園第三、市丸、石田、上曾根、潤崎、沼、上葛原、ふれあいむら吉田、長野みどり、大川町、葛原第一、城野南第二、北方けやき、北方くすのき、北方さつき、北方なのみ、北方かしのき、北方いちいがし、北方みずき、北方ひいらぎ、北方まきのき、北方むくのき、北方かえで、北方ゆりのき、北方こぶし、北方ねむのき、長尾、長野ひまわり、下石田第三、守恒本町 【若松区】 小糸、蟹住、中畑北、老松北、久岐の浜シーサイド、童子丸南、深町北、稲国、ふれあいむら若松 【八幡東区】 仙房町、ひので台、天神町、帆柱町二、尾倉町、槻田二丁目、皿倉、ふれあいむら大蔵、皿倉西、八幡まるやま 【八幡西区】 東鳴水、西鳴水中、ふれあいむら竹末、黒畑、西折尾、東王子、楠橋いちよう、光明、竹末、水三番、木屋瀬、小嶺、日吉、立石南、野面六田、馬場山、青山北、木屋瀬東、大谷、新屋敷、楠橋電停、寿命、浦田 【戸畑区】 東福柳木、東大谷、西大谷第二、西大谷第三、椎ノ木谷第一、西高峰第二、丸、ふれあいむら戸畑、千防猪之坂
5 4 施設	3 1 施設	8 3 施設	1 2 6 施設	1 1 2 施設

※到来時期は、団地内で最初に耐用年数が到来する棟の時期（借上げ市営住宅は借上期間終了時）で計上

・学校施設（小・中学校で建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
小学校	19 校 (内 10 校)	56 校 (内 20 校)	32 校 (内 13 校)	5 校 (内 2 校)	19 校 (内 8 校)
中学校	14 校 (内 3 校)	19 校 (内 4 校)	13 校 (内 3 校)	5 校 (内 0 校)	11 校 (内 4 校)
合計	33 校 (内 13 校)	75 校 (内 24 校)	45 校 (内 16 校)	10 校 (内 2 校)	30 校 (内 12 校)

※（ ）内は、H27. 5. 1 現在の小規模校数

・市民センター（建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
市民センター	城野	錦町、西門司、小倉中央、両谷、祝町、八幡大谷、筒井、塔野、中尾、浅生、三六	小森江東、伊川サブ、泉台、貴船、霧丘、桜丘、三郎丸、中井、藍島サブ、企救丘、朽網、東谷、湯川、横代、枝光、尾倉、平野、折尾東、上津役、黒崎、木屋瀬、則松、八枝、八見、一枝、鞆ヶ谷、中原、西戸畑、東戸畑、牧山	田野浦、東郷、今町、南丘、徳力、守恒、吉田、高須、深町、枝光北、陣山、穴生、香月、千代、光貞、天籟寺、牧山東	老松、清見、小森江西、白野江、大里柳、大里東、大里南、萩ヶ丘、藤松、丸山、松ヶ江南、松ヶ江北、柄杓田サブ、古城サブ、足原、足立、井堀、到津、清水、北小倉、寿山、富野、中島、西小倉、日明、南小倉、長行、北方、葛原、広徳、志井、曾根、曾根東、高蔵、田原、長尾、沼、貫、東朽網、若園、青葉、赤崎、島郷、修多羅、古前、藤ノ木、二島、若松中央、枝光南、大蔵、高見、高槻、槻田、前田、天神サブ、青山、赤坂、浅川、医生丘、池田、永犬丸、永犬丸西、折尾西、大原、熊西、黒畑、楠橋、陣原、竹末、鳴水、引野、星ヶ丘、本城、大谷、沢見
計	1 施設	1 1 施設	3 0 施設	1 7 施設	7 5 施設

・年長者いこいの家（建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
年長者いこいの家		深町、松尾、香月 老松、高田、東貴船、 緑谷、鑄物師西、井 堀 1 号、大谷、片野 新町、菊ヶ丘、金鷄、 黒原、米町、白銀、 中井 1 号、古船場、 安部山、朽網北、八 幡町、春ヶ丘、今光、 佐藤、棚田町、童子 丸、二島、山ノ口、 尾倉、中畑、春の町 一丁目公園、宮川、 東田、石畑、大池、 大浦東、岡田、折尾 西、くちなし、皇后 ヶ崎、上津役南、木 屋瀬、福原、南丘北、 南原、岩ヶ鼻、大谷 3 号、沖台、黒田、 仙水、本町	大川、小森江、田野浦、 藤松中央、松ヶ江公園、 藍島、赤坂桜城、足原、 到津八幡、片野西、木町、 菜園場、昭和町、中井 2 号、長浜町 1 号、緑ヶ丘、 南丘、南小倉、三萩野、 山門町 石田西、合馬、 長行、上貫西、企救丘一 丁目、葛原高松、重住南、 下曾根中、中曾根中央、 中吉田、貫、貫東、沼、 母原、守恒四丁目東、小 石本村、高須南一丁目、 道岸、西本町 1 号、二島 駅前、二島西、宮丸、勝 山町、祇園原、高炉台、 茶屋町、西本町 4 丁目、 宮田、宮ノ町、穴生、岩 崎、岩田、折尾東、春日 台、香月 4 号、切塞北、 上津役、小嶺台南 2 号、 水洗、清納、高江西、茶 屋ノ原、塔野西、則松、 日吉 1 号、藤原台西、船 越南、道永、与地、力丸 記念、龍戸、小芝、鞆ヶ 谷 3 号、猿渡、椎ノ木台、 牧山 1 号、美祿、夜宮	上馬寄、白野江 海浜、城山町、 大里、今町なか よし、宇佐町、 高坊西、北方ま きのき、朽網中 央、葛原東ふれ あい、徳力くす のき、長尾高野 中央、沼西、湯 川中央、横代北 町二丁目、高須 西一丁目南、畠 田二丁目、枝光 四丁目東、大平 町、赤坂池、上 の原、永犬丸東 町二丁目、太平 台南、松寿山、 陣原東、中須、 鳴水町屋形船、 森下、中原	嵐山さくら
計		5 1 施設	7 8 施設	2 9 施設	1 施設

・市民活動の拠点施設（生涯学習センター、勤労青少年ホーム、男女共同参画施設）（建設から 60 年を迎える時期）

名称	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
生涯学習 センター			門司、小倉南、折尾分館	生涯学習総合・婦人会館、北方分館、若松、八幡東、戸畑	八幡西生涯学習総合
勤労青少年 ホーム		門司	若松、八幡西		
男女共同 参画施設			やはた	もじ	ムーブ
計		1 施設	6 施設	7 施設	2 施設

・市民会館・文化ホール（建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
市民会館 文化ホール	門司市民会館 八幡市民会館		北九州ソレイユホール 若松市民会館	響ホール	北九州芸術劇場 黒崎文化ホール 戸畑市民会館
計	2 施設		2 施設	1 施設	3 施設

・図書館（建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
図書館	旧戸畑、戸畑（改築済）、門司、八幡	中央・勝山分館・視聴覚センター	企救分館、八幡東分館、折尾分館、大池分館、戸畑分館	国際友好記念、八幡南分館	大里分館、新門司分館、曾根分館、若松、島郷分館、八幡西、小倉南（新築）
計	5 施設	3 施設	5 施設	2 施設	6 施設

・青少年施設（建設から 60 年を迎える時期）

	1 期 (H28～H37)	2 期 (H38～H47)	3 期 (H48～H57)	4 期 (H58～H67)	H68 以降
青少年施設		かぐめよし少年自然の家、玄海青年の家 足立キャンプ場、帆柱キャンプ場 児童文化科学館、夜宮 青少年センター	もじ少年自然の家、足立青少年の家、たしろ少年自然の家 矢筈山キャンプ場、しょうぶ谷キャンプ場 こども文化会館	堀越キャンプ場	ユースステーション、畑キャンプセンター 金比羅キャンプ場
計		6 施設	6 施設	1 施設	3 施設

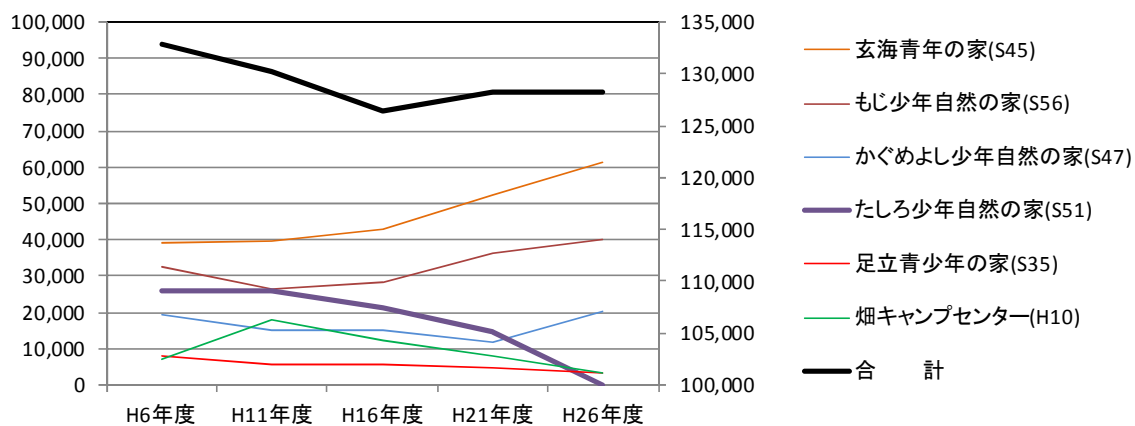
・スポーツ施設（建設から 60 年を迎える時期）

	H28～H37	H38～H47	H48～H57	H58～H67	H68 以降
体育館	門司青少年	総合体育館	門司、三萩野、小倉南、城野、八幡東、城山、黒崎、的場池、香月スポーツセンター、戸畑、西戸畑	小倉北、若松、折尾スポーツセンター	新門司、曾根
計	1 施設	1 施設	1 1 施設	3 施設	2 施設
柔剣道場			大里、小倉北、八幡東、八幡西、香月スポーツセンター、戸畑	小倉南武道場	若松武道場
計	—	—	6 施設	1 施設	1 施設
弓道場		門司、桃園、夜宮	勝山、的場池、	(小倉南武道場)	(若松武道場)
計	—	3 施設	2 施設	—	—
野球場	門司、北九州市民、大谷、高炉台、桃園、浅生		的場池、城山	本城	若松、三萩野、三萩野少年
ソフト	老松、萩ヶ丘、岡田、大池				
計	1 0 施設	—	2 施設	1 施設	3 施設
庭球場	門司、桃園	若松	田野浦、三萩野、小倉南、城山戸畑、戸畑体育館	文化記念、香月中央、城山緑地	新門司、吉田太陽の丘、紫川河畔
計	2 施設	1 施設	6 施設	3 施設	3 施設
陸上競技場	門司陸上競技場、鞆ヶ谷陸上競技場			本城陸上競技場、青嵐グラウンド	
計	2 施設	—	—	2 施設	—
・ 運動 球技場	桃園運動場		若松球技場	文化記念運動場、響南運動場、本城運動場	新門司球技場、新門司運動場、ひびきコスモス運動場、香月中央運動場
計	1 施設	—	1 施設	3 施設	4 施設
プール	和布刈塩水、桃園市民（屋内・屋外）、岩ヶ鼻市民	大里、松ヶ江、朽網、小石、沖田、大池、折尾、仙水児童	新門司温水、紫川河畔、藤ノ元、木屋瀬、上津役、西戸畑児童	文化記念、若松体育館プール、折尾スポーツセンター、(志井ファミリープール)	
計	4 施設	8 施設	6 施設	4 施設	—
合計	2 0 施設	1 3 施設	3 4 施設	1 7 施設	1 3 施設

○青少年施設の利用状況

・青少年の家の利用状況

施設名(開設年)	定員	H6年度	H11年度	H16年度	H21年度	H26年度
玄海青年の家(S45)	320	39,237	39,843	43,124	52,559	61,420
もじ少年自然の家(S56)	200	32,759	26,267	28,500	36,532	40,015
かぐめよし少年自然の家(S47)	150	19,252	15,004	15,297	11,607	20,106
たしろ少年自然の家(S51)	200	26,126	25,792	21,356	14,656	0
足立青少年の家(S35)	100	8,249	5,439	5,812	4,901	3,280
畑キャンプセンター(H10)	270	7,143	17,856	12,361	7,971	3,377
合 計	1,240	132,766	130,201	126,450	128,226	128,198



(夜宮青少年センターの利用状況)

施設名(開設年)	H6年度	H11年度	H16年度	H21年度	H26年度
夜宮青少年センター(S48)	58,317	60,713	69,483	57,642	67,577

	美術工芸室	研修室	音楽室	和室	調理室	茶室	スポーツホール	談話室	その他	計
計	1,819	5,301	2,807	4,983	1,068	1,000	23,966	25,725	908	67,577
%	2.9%	7.5%	4.2%	7.3%	1.8%	1.3%	36.0%	37.4%	1.5%	100.0%

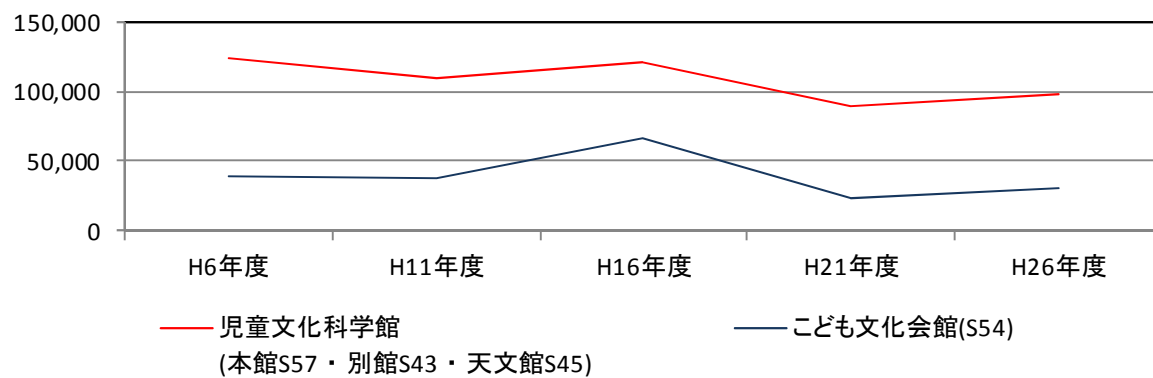
	勤労青少年	小学生未満	小学生	中学生	高校・大学生	指導者	その他	計
計	10,448	3,174	9,422	2,540	10,642	4,152	27,199	67,577
%	15.5%	4.7%	13.9%	3.8%	15.7%	6.1%	40.2%	100.0%

(ユースステーションの利用状況)

施設名(開設年)	H25年度	H26年度
ユースステーション(S25)	63,794	65,040

・ 児童文化施設の利用状況

施設名(開設年)	H6年度	H11年度	H16年度	H21年度	H26年度
児童文化科学館 (本館S57・別館S43・天文館S45)	123,896	110,082	120,562	88,951	98,364
こども文化会館(S54)	39,578	37,947	66,033	23,582	30,176



○モデルプロジェクト対象施設の概要

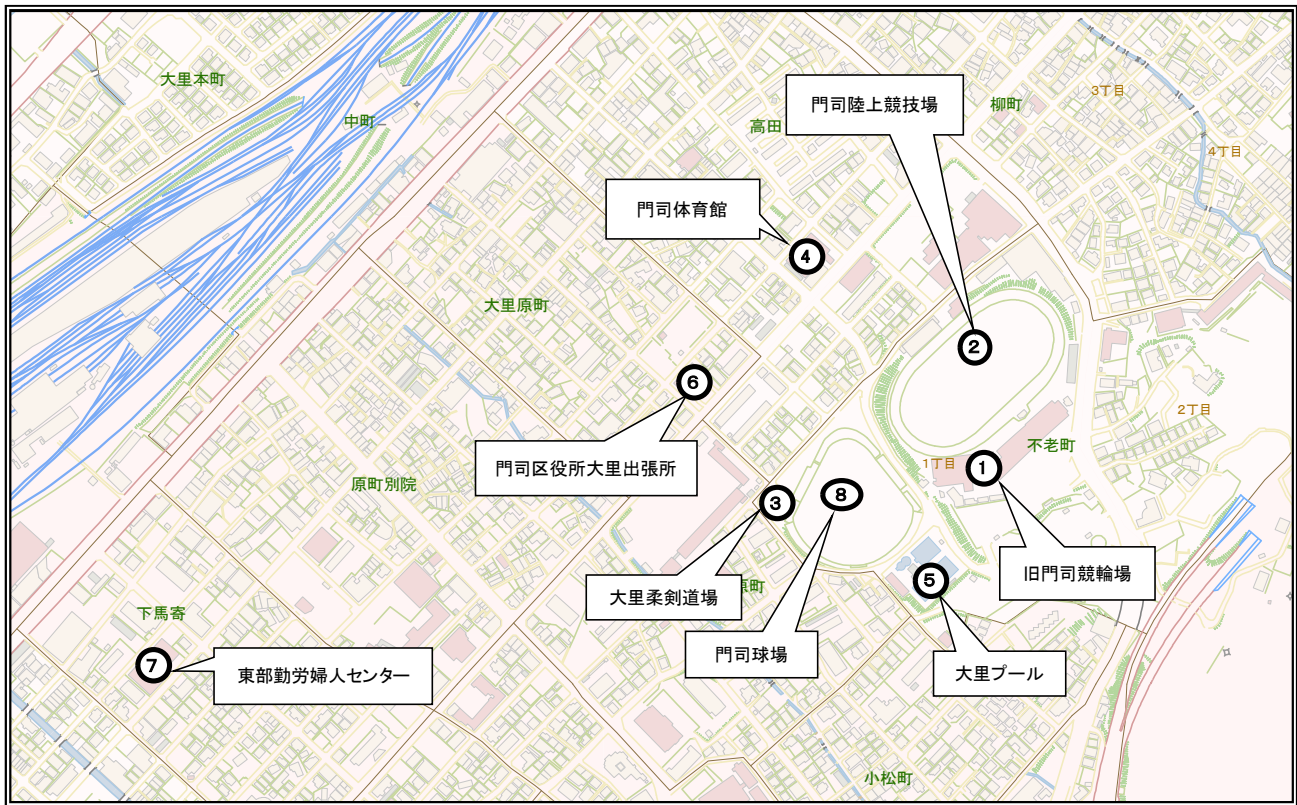
・門司港地域



平成27年3月31日現在

施設名	延床面積	建築年度	築年数	主な構造
① 門司区役所庁舎	5749 m ²	1930年	85年	鉄筋コンクリート造
② 門司市民会館	3743 m ²	1957年	58年	鉄骨鉄筋コンクリート造
③ 門司図書館	979 m ²	1963年	52年	鉄筋コンクリート造
④ 門司青少年体育館	550 m ²	1963年	52年	鉄筋コンクリート造
⑤ 港湾空港局本庁舎	3498 m ²	1965年	50年	鉄筋コンクリート造
⑥ 門司区役所東棟	479 m ²	1964年	51年	鉄筋コンクリート造
⑦ 門司区役所別館	1471 m ²	1970年	45年	鉄骨鉄筋コンクリート造
⑧ 門司勤労青少年ホーム	1809 m ²	1975年	40年	鉄筋コンクリート造
⑨ 門司生涯学習センター	2969 m ²	1980年	35年	鉄骨鉄筋コンクリート造
⑩ 国際友好記念図書館	812 m ²	1994年	21年	鉄筋コンクリート造

・大里地域



平成27年3月31日現在

施設名	延床面積	建築年度	築年数	主な構造
① 旧門司競輪場	19333 m ²	1950年	65年	鉄筋コンクリート造
② 門司陸上競技場	—	1950年	65年	—
③ 大里柔剣道場	1217 m ²	1976年	39年	鉄筋コンクリート造
④ 門司体育館	2536 m ²	1979年	36年	鉄筋コンクリート造
⑤ 大里プール	173 m ²	1966年	49年	鉄筋コンクリート造
⑥ 門司区役所大里出張所	429 m ²	1969年	46年	鉄筋コンクリート造
⑦ 東部勤労婦人センター	2014 m ²	1987年	28年	鉄筋コンクリート造
⑧ 門司球場	60 m ²	1957年	58年	鉄骨造

※旧門司競輪場、門司陸上競技場は、開設年次を記載。

○公共施設の更新及び維持コスト試算（80年）

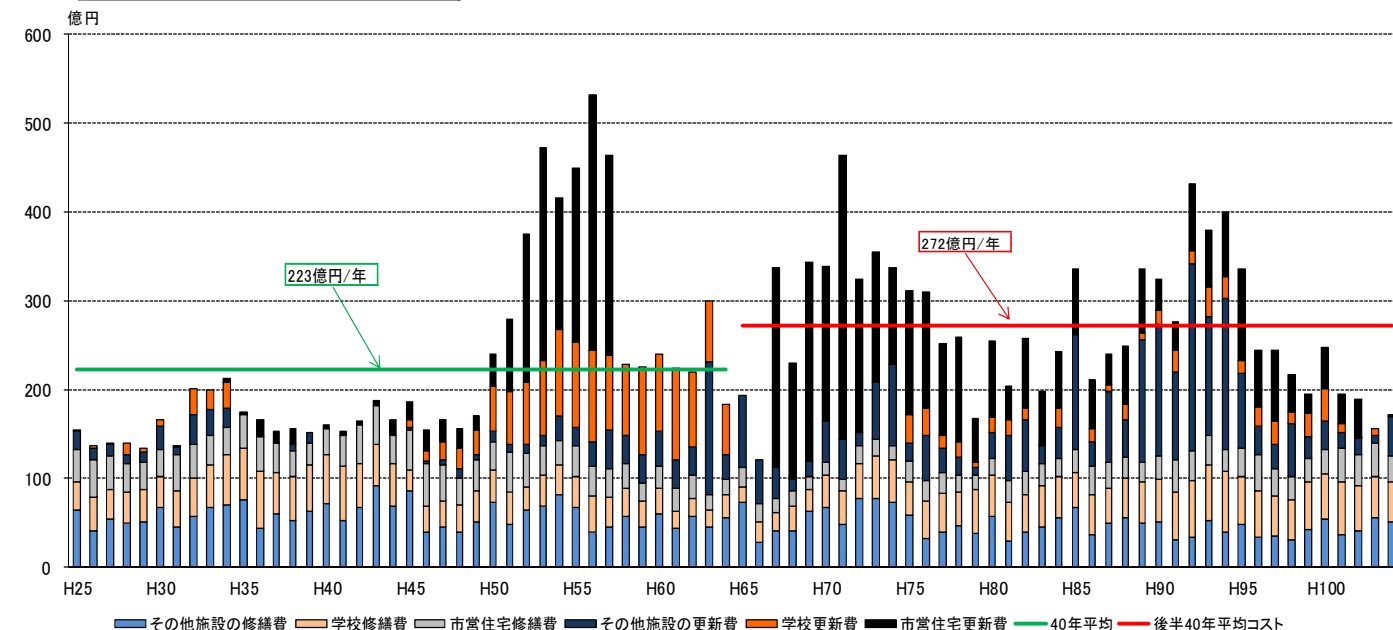
- ・施設の長寿命化を行って、全施設を更新する場合

今後40年のコスト	8,927 億円
平均費用	223 億円

後半40年のコスト	10,866 億円
平均費用	272 億円

- ①築50年を超える(1962以前) 建物は耐用年数を60年
- ②築30年～50年(1962～1982) 未満の建物は耐用年数を70年
- ③築 0年～30年(1982～2012) 未満の建物は耐用年数を80年

- ②のうち1000㎡以上の行政庁舎を80年まで使用
例) 本庁舎、総合体育館、美術館、第二庁舎、アルモニーサンクなど



- ・公共施設マネジメントを推進する場合

建物の長寿命化に取り組むことでライフサイクルコストの削減を図り、同時に、施設の廃止や集約、複合化や多機能化、更新時の規模の見直しなどによって施設量を削減する

今後40年のコスト	7,167 億円
平均費用	179 億円

後半40年のコスト	6,618 億円
平均費用	165 億円

- ①築50年を超える(1962以前) 建物は耐用年数を60年
- ②築30年～50年(1962～1982) 未満の建物は耐用年数を70年
- ③築 0年～30年(1982～2012) 未満の建物は耐用年数を80年

- ②のうち1000㎡以上の行政庁舎を80年まで使用
例) 本庁舎、総合体育館、美術館、第二庁舎、アルモニーサンクなど

